

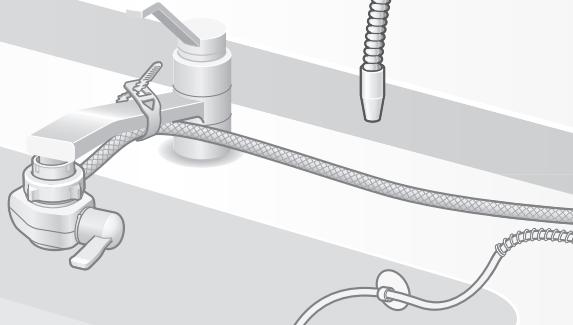
Panasonic®

添付文書

取扱説明書 アルカリイオン整水器

家庭用

品番 TK-AS47



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~6ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

この取扱説明書掲載のQRコードから「蛇口(水栓)の品番から適合する取付方法」や「水切換レバー取り付け方法の動画」などが確認できます。
通信料金はお客様のご負担となります。

掲載例



スマートフォン
からはこちら

このアルカリイオン整水器の
交換用カートリッジは
品番: TK-HS92C1 です
交換方法は ➡ 35ページ

よくあるご質問を探しやすくしました。

ページ

12 蛇口にうまく取り付けられない！

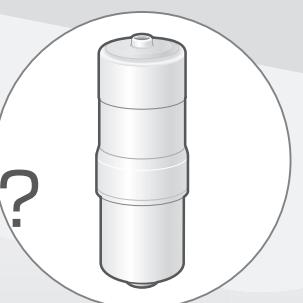


- 下記のホームページで、取り付けを実演した動画をご覧いただけます。(2021年4月現在)
<https://panasonic.jp/alkaline/toritsuke>

28 どの水を何に使うの？

料理や薬を飲むときの水は？

34 カートリッジの交換時期は？品番は？



42 アルカリイオン水と浄水は、どのくらい日持ちするの？

46 最近、味が変わってきた…いやなにおい・味・濁りが取れないときは？

- その他よくあるご質問は(P.41 ~ 43)



この取扱説明書では…

「アルカリイオン水」・「弱酸性水」の用語を使用しています。これは JIS T 2004(家庭用電解水生成器)で示される「アルカリ性電解水」・「酸性電解水」のことです。

もくじ

安全上のご注意	4
ご使用上のお願い	7
各部のなまえとはたらき	8
ご使用までの流れ	10
取付1 本体と付属品を確認する	11
取付2 蛇口の形状を確認する	12
取付3 水切換レバーを取り付ける	15
取付4 本体を設置する	18
取付5 設置後の確認をする	22
取付6 水のpHを測定・調整する	24
この製品のしくみ	27
水の使い分け	28
使いかた	30
お手入れ	32
カートリッジの交換	34
電極自動洗浄について	36
設定を変えるとき	37
停電・断水したとき	38
長期間使わないとき	38
移設するとき	39
こんな表示が出たら	40
よくあるご質問	41
修理を依頼される前に	44
別売品	47
仕様	50
保証とアフターサービス	51

確認

取り付け

使いかた

お手入れ・交換

必要なとき

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠ 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

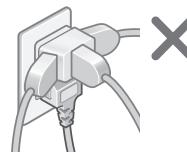
🚫 してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

電源プラグやコードは

🚫 ●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)



●電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

- ・ステープル(□)などで固定する
 - ・傷つける
 - ・加工する
 - ・無理に曲げる
 - ・ねじる
 - ・引っ張る
 - ・熱器具に近づける
 - ・重いものを載せる
 - ・束ねる
 - ・挟み込む
 - ・踏みつける
- (感電・ショートによる火災の原因)
→修理は、販売店にご相談ください。

●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
(感電の原因)



❗ ●交流100Vで使用する
(日本国内専用)
●海外での使用や変圧器を用いた使用はできません。

●電源プラグは、根元まで確実に差し込む
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。
(発煙・発火・感電の原因)

●電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く
(ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
→電源プラグを抜き、乾いた布でふく。



●本体を誤って水中に落としたときは、電源プラグをコンセントから抜き、引き上げる
(感電の原因)
→点検・修理は販売店にご相談ください。

次の点もご注意ください

🚫 ●分解したり、修理・改造しない
(火災・感電の原因)
→点検・修理は販売店にご相談ください。

●飲用に合格した水(水道水など)以外には使用しない
(体調を損なう原因)

●殺菌能力がなく、除去できる物質(P.27)以外の有害物質は除去できません。

●この製品を使用しなくなった場合は、放置せずに撤去してください
(本体が転倒・落下し、けがの原因)

異常・故障時には

❗ ●直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(発煙・発火・感電・けがの原因)
<異常・故障例>
• H34が表示されている
• 運転中に異常音が発生している
• 本体が異常に熱くなったり、変形している
→すぐに販売店に点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

持病や体質について

🚫 ●じん(腎)疾患[じん(腎)不全やカリウム排せつ(泄)障害]の方はアルカリイオン水を飲用しない
(体調を損なう原因)

❗ ●次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師に相談する

- ・医師の治療を受けている方
- ・持病のある方、または身体の弱っている(異常を感じている)方
- ・じん(腎)不全やカリウム排せつ(泄)障害以外のじん(腎)疾患の方
(体調を損なう原因)

●次の方は弱酸性水を使用する前に医師に相談する

- ・肌の弱い方
- ・アレルギー体質の方
(体調を損なう原因)

●初めて飲む方は、「アルカリ1(飲み始め)」から少量(コップ1~2杯)ずつを2週間程度使用し、アルカリイオン水に慣れてから「アルカリ2(飲み慣れ)」、「アルカリ3(日常飲用)」を使用する
(初めから高いレベルのアルカリイオン水を使用したり、多量に(コップ3杯以上)飲んだりすると、体調を損なう原因)

異常を感じたときには

❗ ●アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善が見られない場合は、使用を中止し、医師に相談する
●弱酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、使用を中止し、医師に相談する
(体調を損なう原因)

設置場所について

❗ ●本体は平らな場所に設置する
(本体が転倒し、けがの原因)

●本体を壁に掛ける場合は、必ず販売店または工事店に依頼する
(落下して、事故の原因)
• (別売品)壁掛けセット(P.47)

🚫 ●吐水口をふさいだり、ホースを折り曲げたり、ねじったり、つぶしたり、引っ張ったり、挟み込んだりしない

●吐水口や排水ホースの先に他のホースや器具を接続しない

●吐水パイプがゆるんだまま使用しない
• ゆるんでいる場合は、確実にねじ込んでください。
(水漏れの原因)

●元止式湯沸器(湯の出口で止水できない構造のもの)に接続しない
(瞬間湯沸器など)
(湯沸器が故障する原因)

アルカリイオン水・浄水の保存について

❗ ●アルカリイオン水や浄水は生成後すみやかに使用する
くみ置きする場合は、清潔な密閉容器に入れて、常温で1日以内、冷蔵庫に保存して2日以内に使う
(殺菌剤(カルキなど)が除去されているため、水が変質し、体調を損なう原因)

熱水について

🚫 ●本体側に60°C以上の熱水を通さない
(吐水口から出る水でやけどの原因)

使う人について

❗ ●この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いないようにする
●この機器で遊ぶことがないように、子供を監視する
(事故やけがの原因)

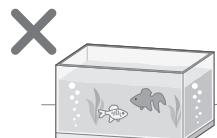
安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

飲用・使用できないアルカリイオン水や弱酸性水の用途について

- 次のような水は飲まない
 - ・弱酸性水
 - ・排水ホースから出る水
 - ・水質シグナル点滅中に吐水口から出る水
(体調を損なう原因)
- 医薬品をアルカリイオン水で服用しない
(体調を損なう原因)
- pH10以上の水を直接飲まない
(体調を損なう原因)
 - 飲用にはpH9.5前後「アルカリ3(日常飲用)」をおすすめします。
また、1日あたりの飲用量は、0.5~1リットルを目安にしてください。
 - 電解強めを設定した場合は、必ずpH試験液でpHを確認してからお使いください。



- アルカリイオン水や弱酸性水、浄水、排水ホースから出る水を魚やペットなどの飼育水に使用しない
(環境が変わり、魚などが死ぬ原因)



アルミ製容器や銅製容器など

- 指定のグリセロリン酸カルシウム製剤以外のものは入れない
(体調を損なう原因)
- 付属品または別売品(P-A5101)をお使いください(P.47)

誤飲について

- 付属品は乳幼児の手の届くところに置かない
(誤飲の原因)
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

お手入れについて

- 本体に水をかけたり、洗ったりしない
(感電・故障の原因)
- カルシウム添加筒やカルシウムキャップの洗浄・乾燥には50℃以上の温水や食器洗い乾燥機などを使用しない
(変形により水漏れの原因)

pH試験液について

- pH試験液は、火気に近づけない
(火災の原因)
- pH試験液や試験液の入った水は、飲んだり、目に入れたりしない
特に子様にはご注意ください
(体調を損なう原因)
- もし誤って飲んだ場合は水を多量に飲み、目に入った場合は十分に水洗いをし、医師に相談してください。
- 必ずフタをして、乳幼児の手の届かないところに保管してください。

ご使用上のお願い

水道水

● 次のような水は、使わない

- 濁りのひどい水・赤サビの多い水
(カートリッジの使用期間が短くなる原因)
- 海岸近くの井戸水
(海水などの塩分を含むため、故障の原因)

● 水道水の硬度が高い地域^{*}でお使いのときは、毎日の使い始めに、弱酸性水を約1分間流す (吐水口・通水路にカルシウムが付着し、水の出が悪くなるため)

*硬度が高い地域とは、石けんの泡立ちが悪かったり、やかん・鍋などに白いもの(カルシウム)が付着したりする地域です。

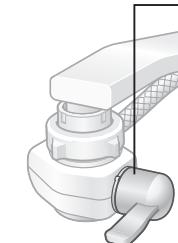
● お住まいの地域の水道水の水質によっては、調整をしても、指定のpHが得られないことがあります。特に、地下水を水源とした地域でお使いのときは、設置前に酸度測定試薬^{*}での酸度測定を販売店にご相談ください。

※品番: PJW-T8667

使いかた

● 本体を倒したまま、使わない(故障の原因)

● 下表の温度未満の水道水を使う (故障や、カートリッジに吸着した総トリハロメタンの一部が放出される原因)

レバーの位置	水温
	浄水 (アルカリイオン水などを使うとき) 35℃未満
	原水/シャワー (水道水をそのまま使うとき) 80℃未満

取り付け

● 次のような場所には、設置しない

- コンロなど高温部の近く(60℃以上)
(熱による本体変形の原因)
- 直射日光が当たる場所・風雨にさらされる場所・浴室など水や蒸気がかかる場所
(誤動作・故障などの原因)
- 凍結の可能性がある場所
(通水路・カートリッジの割れなどの原因)
- 油が付着しやすい場所
(本体のひび割れなどの原因)
- キッチンカウンターより低い場所(足元など)
(排水不足の原因)

● お湯専用の蛇口には、取り付けない(故障の原因)

● 排水ホース・給水ホース・吐水パイプの長さが足りないときは、別売品を使う(P.47)

● アルカリイオン水・弱酸性水は、約15分以上連続使用しない

(「U27」が表示され、電気分解が止まります。→P.40)

● 日本国専用のため、国外では使用できません

● 交流100V以外に電源プラグを差し込むと電源が入らなくなります

● 国外での使用に対するサービスはいたしかねます

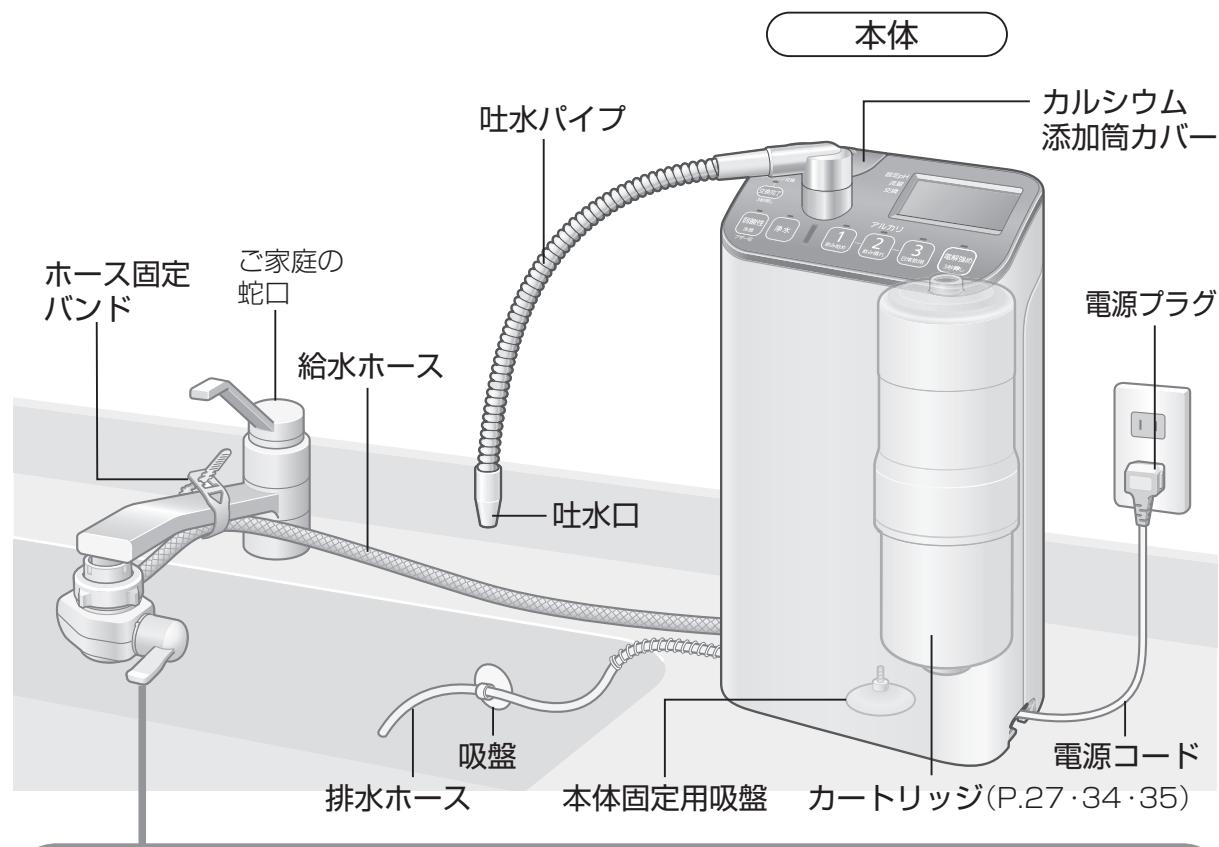
pH試験液の取り扱い(P.11・24)

● 日光が当たらない場所に保管する (変色により正確に測定できない原因)

● 原液を捨てるときは、水で薄めて下水に流す



各部のなまえとはたらき

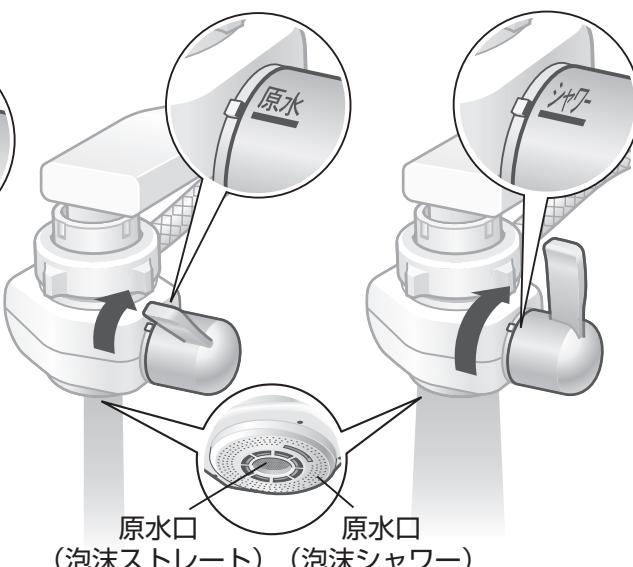


水切換レバー

アルカリイオン水などを使うとき
本体に水が送られ、吐水口から水が出ます。



水道水をそのまま使うとき
原水口から水が出ます。



操作パネル

表示部

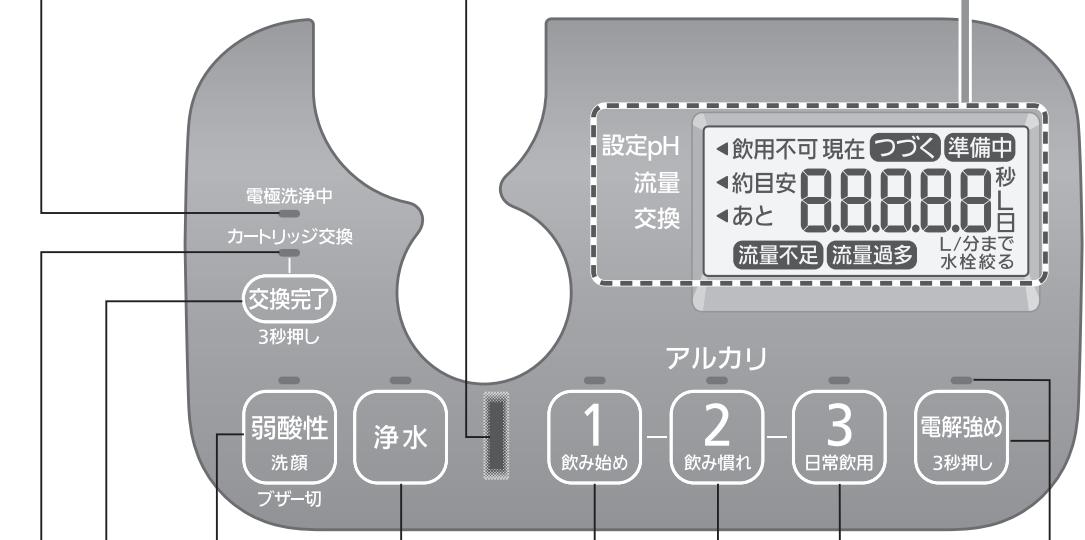
設定pH 流量 交換	約 ▲あと	つづく 151日	●カートリッジ 交換までの 残日数を 表示します。 (P.34)
設定pH 流量 交換	約 ▲あと	つづく 997L	●カートリッジ 交換までの 残流量を 表示します。 (P.34)
設定pH 流量 交換	▲飲用 目安	つづく 9.5	●pH(目安)を 表示します。 (P.28)
設定pH 流量 交換	▲	つづく U26	●本体の異常を 表示します。 (P.34・40)

電極洗浄中ランプ
(赤色)

電極の自動洗浄中に点灯します。
(P.36)

水質シグナル
(青色・緑色・ピンク)

「準備中」のときは点滅し、選んだ水が使用
できるようになると点灯します。
設定した水の種類によって色が変わります。
(P.30・31)



交換完了ボタン
カートリッジを交換した
後に押します。
(P.35)

カートリッジ交換ランプ
(赤色)
交換の時期をお知らせします。
(P.34)

1 飲み始め
水質表示ランプ
選んだ水質の水質表示ランプが
点灯します。(P.30)
水質切替ボタン
水質の切替をします。
アルカリ1の場合

確認

説明のための表示例です。

ご使用までの流れ

取付1 本体と付属品を確認する

P.11

取付2 蛇口の形状を確認する

P.12
～14



取付3 水切換レバーを取り付ける

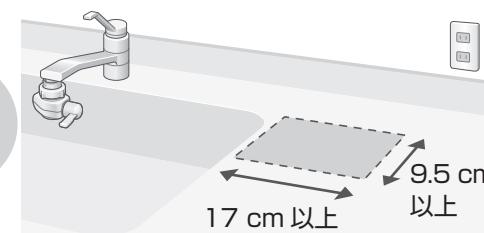
蛇口の形状によって、取り付けかたは異なります。

P.15
～17



取付4 本体を設置する

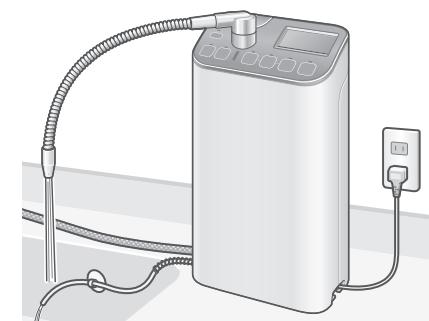
P.18
～21



取付5 設置後の確認をする

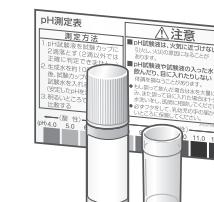
本体内の空気を抜くため、約3～4分間アルカリイオン水を出し、異常がないか確認します。

P.22
～23



取付6 水のpHを測定・調整する

P.24
～26

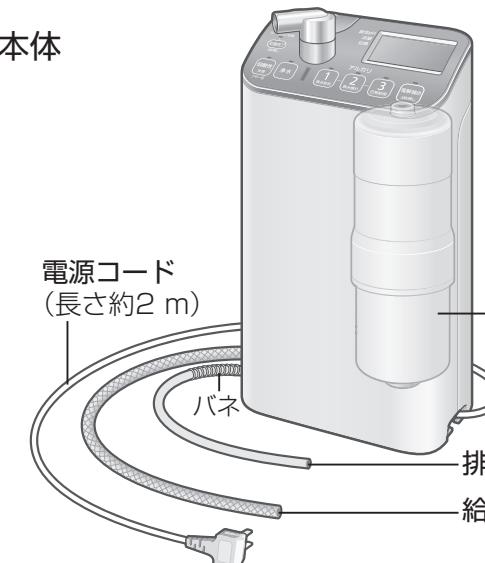


取付1 本体と付属品を確認する

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店までお申しつけください。

箱の中に入っているもの

■本体



■水切換レバー

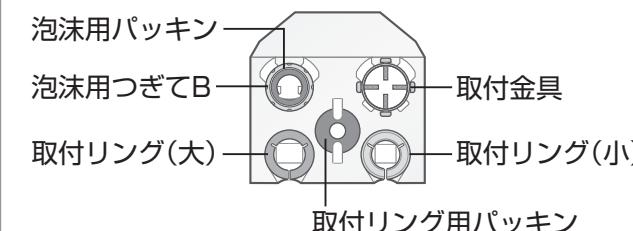


取り付け

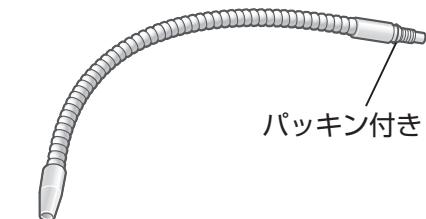
付属品

取り付け用

■固定具セット(水切換レバー固定具)



■吐水パイプ(長さ約40 cm)



■吸盤・取付板(本体固定用)



■吸盤(1個) (排水ホース用)



■ホース固定バンド (給水ホース用)



電解補助用

■グリセロリン酸カルシウム製剤 (カルシウム)(6 g入×1袋)



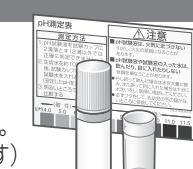
(消耗品)
指定のpH値が得られないときに、使います。

●別売品もあります。
品番:P-A5101(P.47)
(6 g入×12本)

・付属品とは、包装が異なります。

pH測定用

■pH試験液(pH測定表付き) (消耗品)



定期的にpH^{*}の目安を測る試験液です。
(pH4.0以下の酸性水は、同じ色になります)

- 主成分：
エタノール/メチルレッド/
プロモチモールブルー/フェノールフタレン
- 別売品もあります。
品番:TK-HS9103 (P.47)
※pHとは(P.24)

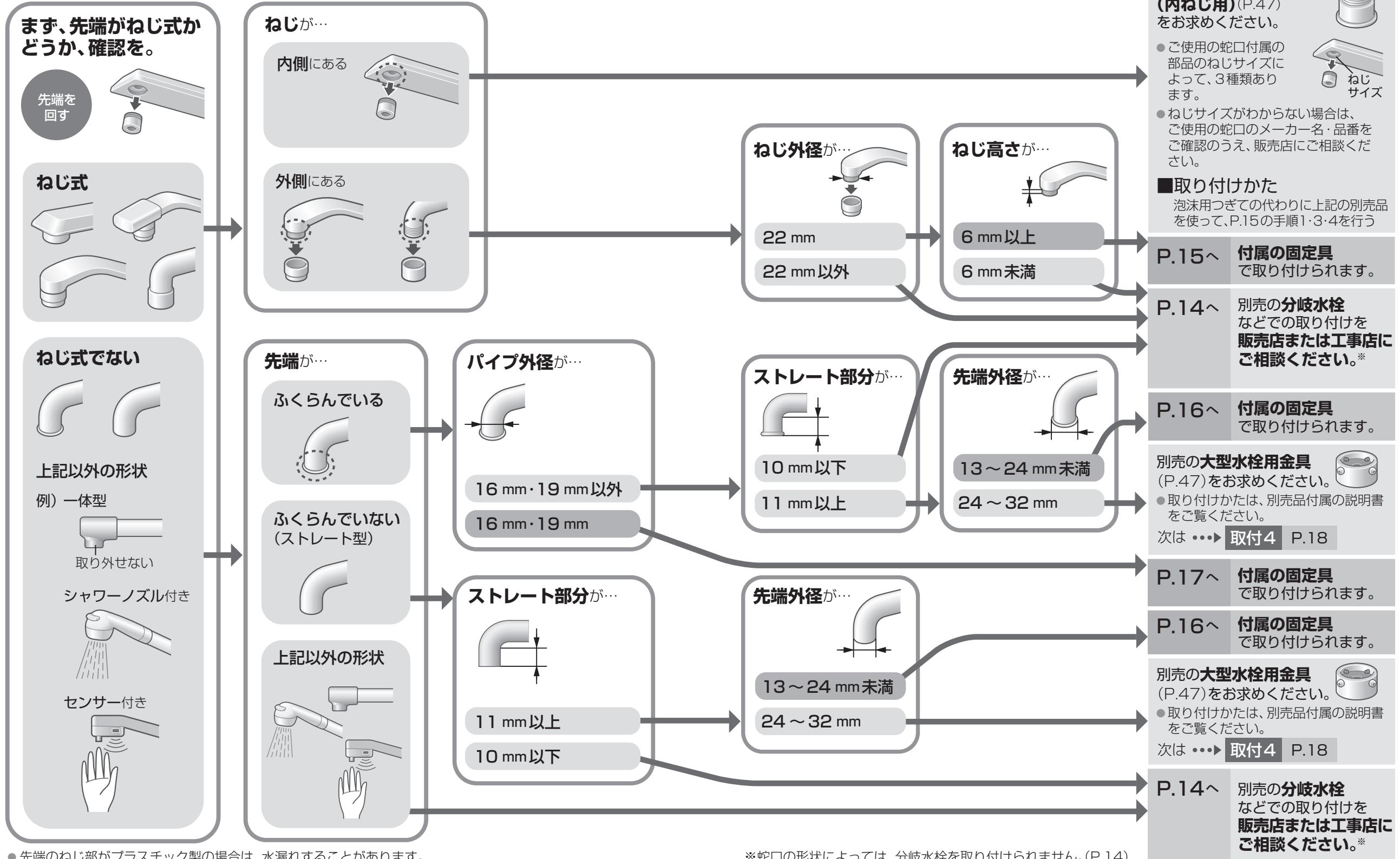
取付2 蛇口の形状を確認する

パナソニックのホームページ <https://panasonic.jp/alkaline/jaguchi> で、蛇口(水栓)の品番から取り付け方法をご確認いただけます。(2021年4月現在)



スマートフォン
からはこちら

蛇口の形状によって、水切換レバーの取り付けかたなどが異なります。

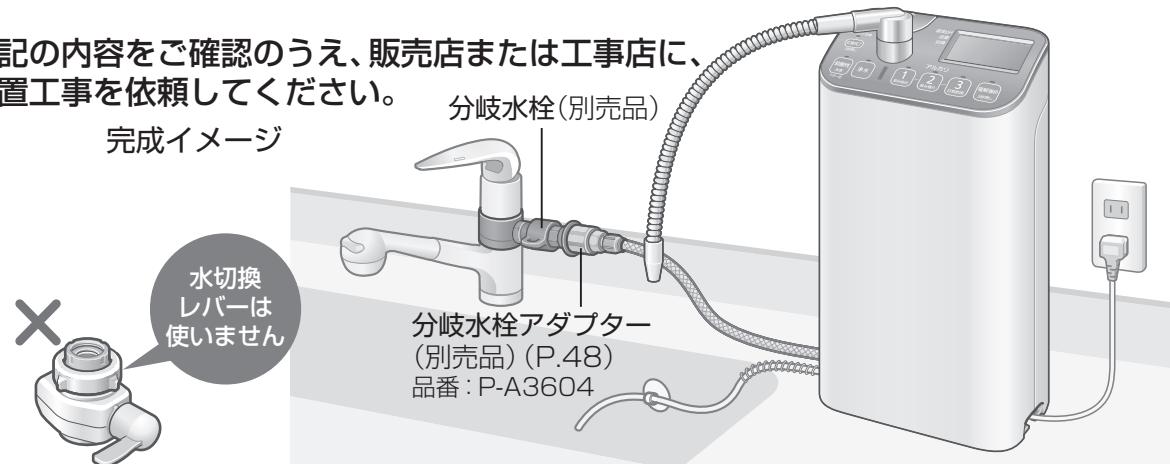


取付2 蛇口の形状を確認する つづき

別売の分岐水栓・給水コンセントを使って取り付けるとき

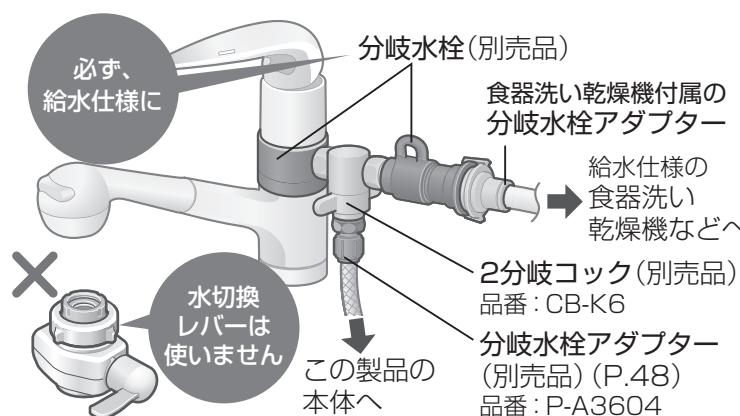
下記の内容をご確認のうえ、販売店または工事店に、設置工事を依頼してください。

完成イメージ



■食器洗い乾燥機などを、分岐水栓で設置済みのとき

既存の分岐水栓に「2分岐コック」(別売品)を接続して、取り付けられます。
(分岐水栓のある側にこの製品を設置する場合のみ)

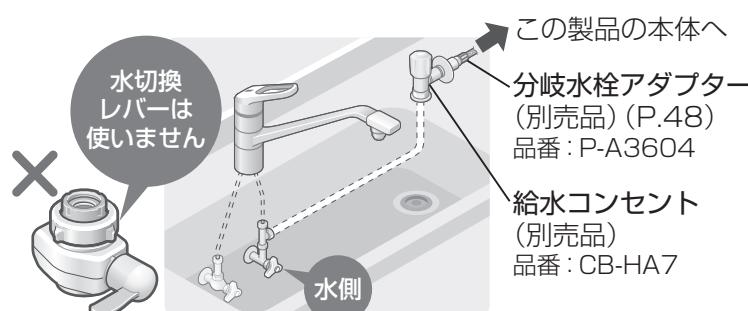


取り付けは、販売店または工事店にご相談ください。

- 蛇口・分岐水栓の形状によっては、2分岐コックを取り付けられないものが一部あります。
- 食器洗い乾燥機の運転中に、食器洗い乾燥機の給水ホースを触り、温かい場合は、分岐水栓が給湯仕様になっている可能性があります。
→給水仕様への変更を、販売店または工事店にご相談ください。

■分岐水栓を取り付けられないタイプの蛇口のとき

「給水コンセント」(別売品)と「分岐水栓アダプター」(別売品)(P.48)を使って、取り付けられます。



取り付けは、販売店または工事店にご相談ください。

- 施工に必要な部材は、給水コンセントに付属しています。
- 給水コンセントへの2分岐コックの取り付けは、おすすめできません。
(キッチンカウンターとのすき間が狭いため、ホースが折れる原因)

次は ...> 取付4 P.18

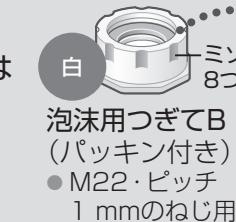


取付3 水切換レバーを取り付ける

外側にねじのある蛇口(ねじ外径22 mm)への取り付け

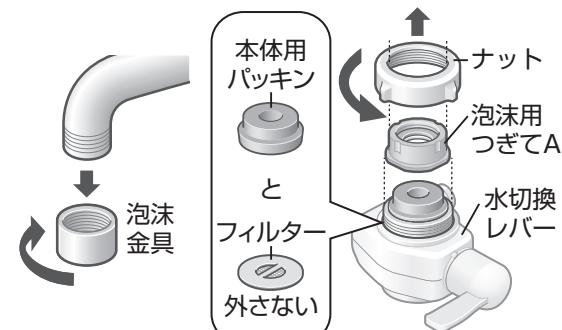
使う固定具

手順2で、両方取り付けてみて根元まで締まるほうを選びます。



- お願い
- ナットを締めるときは、工具を使わないでください。(破損の原因)
 - 使わない部品も、捨てずに保管してください。(転居・蛇口交換のために)

1 泡沫金具・ナット・泡沫用つぎてAを外す

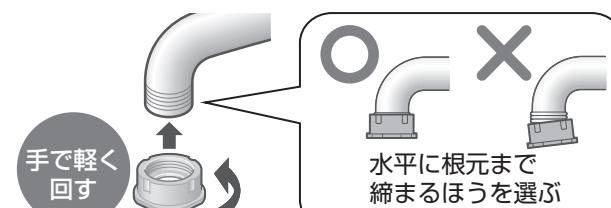


2 2種類とも仮に取り付けてみて泡沫用つぎてを選ぶ

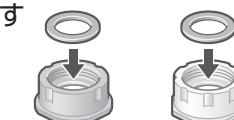
- ①泡沫用パッキンをいったん外す



- ②両方を蛇口に取り付けてみる



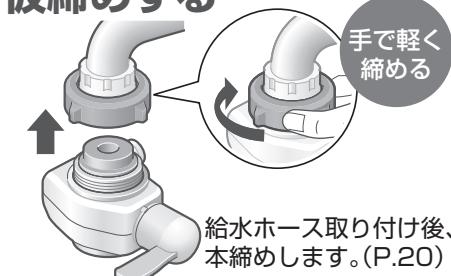
- ③泡沫用パッキンを戻す



3 手順2で選んだ泡沫用つぎてとナットを取り付ける



4 水切換レバーを取り付け、ナットを仮締めする



うまく取り付けられないときは
蛇口の形状を再確認してください。(P.12)

次は ...> 取付4 P.18

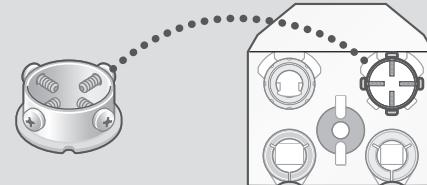


取付3 水切換レバーを取り付ける つづき

先がふくらんでいる蛇口(パイプ外径16・19 mm以外)・
先がふくらない蛇口(先端外径13~24 mm未満)への取り付け

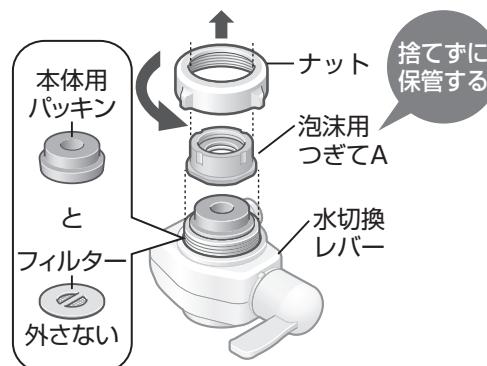
使う固定具

取付金具
(ねじ4本付き)

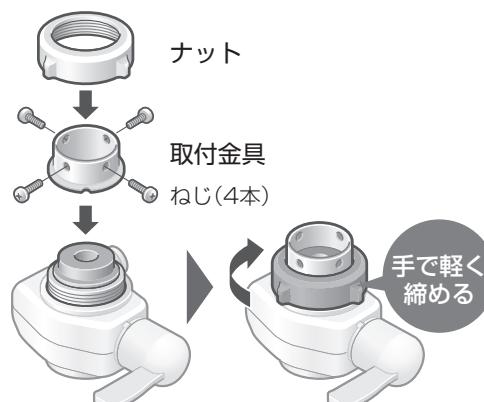


- お願い**
- ナットを締めるときは、工具を使わないでください。(破損の原因)
 - 使わない部品も、捨てずに保管してください。(転居・蛇口交換のために)

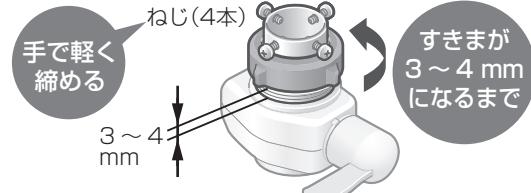
1 ナット・泡沫用つぎてAを外す



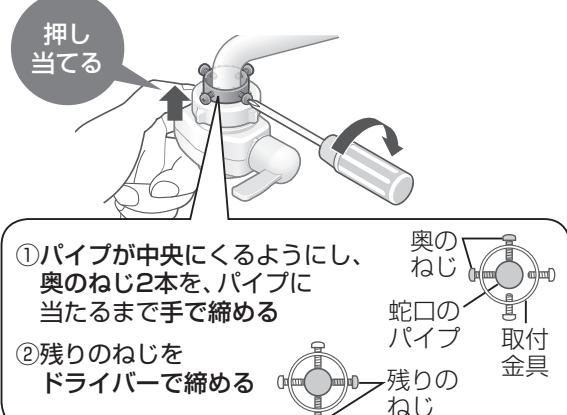
2 泡沫用つぎてAの代わりにねじを外した取付金具を入れ、ナットを軽く締める



3 取付金具にねじを戻して軽く締め ナットを少しゆるめる



4 水切換レバーを蛇口に押し当てて ねじを締める



5 ナットを 仮締めする

給水ホース取り付け後、
本締めします。(P.20)



うまく取り付けられないときは
蛇口の形状を再確認してください。(P.12)

次は …> 取付4 P.18

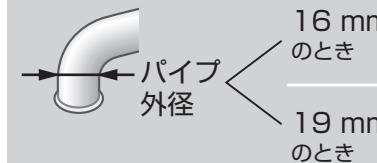
パナソニックのホームページ <https://panasonic.jp/alkaline/toritsuke> で、取り付け方法を実演した動画をご覧いただけます。
(2021年4月現在)



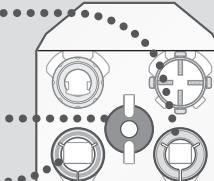
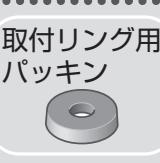
スマートフォン
からはこちら

先がふくらんでいる蛇口(パイプ外径16・19 mm)への取り付け

蛇口のパイプ外径

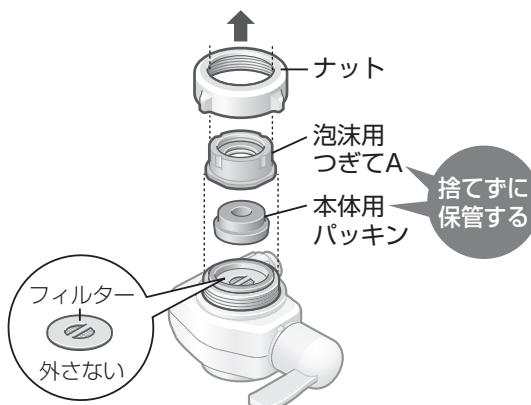


使う固定具



- お願い**
- ナットを締めるときは、工具を使わないでください。(破損の原因)
 - 使わない部品も、捨てずに保管してください。(転居・蛇口交換のために)

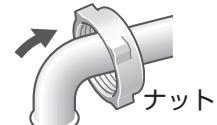
1 ナット・泡沫用つぎてA・ 本体用パッキンを外す



2 取付リング用パッキンを入れる



3 蛇口にナットを通す

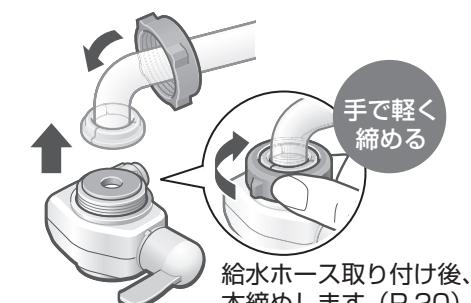


4 取付リングを蛇口に 取り付ける



■うまく取り付けられないとき/
水が漏れるとき
付属の取付金具で取り付ける
(P.16)

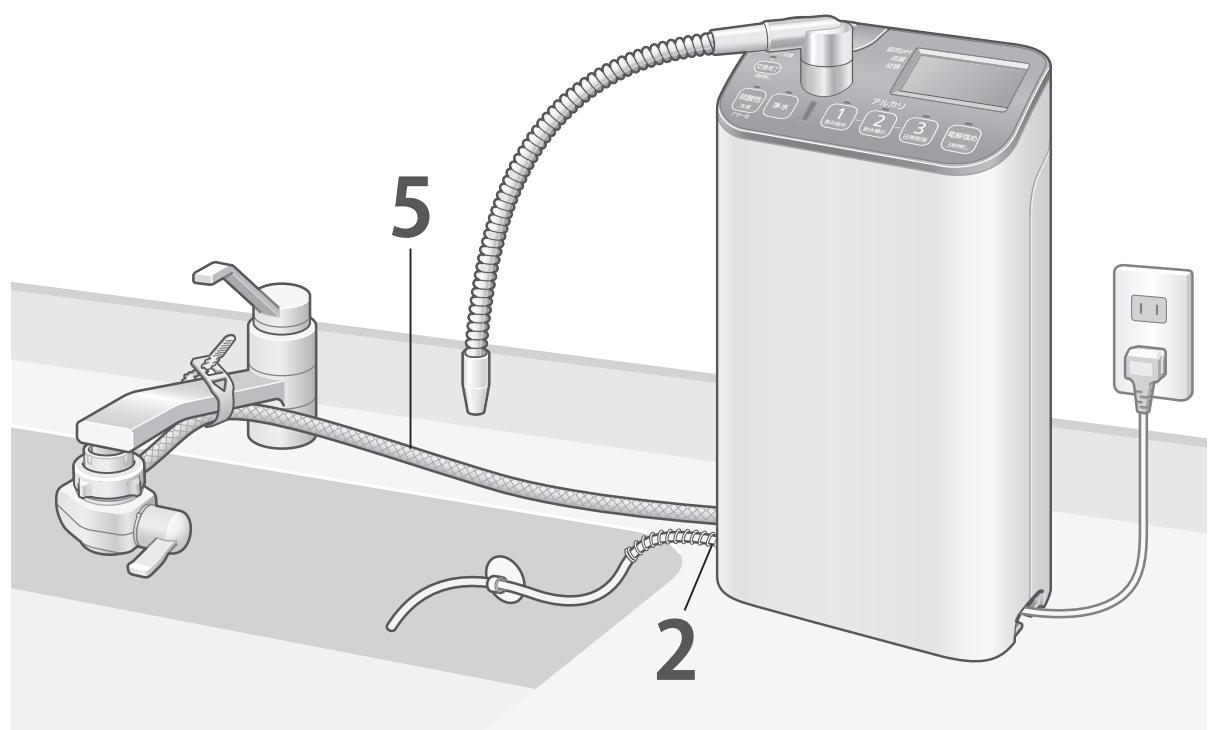
5 水切換レバーを取り付け、 ナットを仮締めする



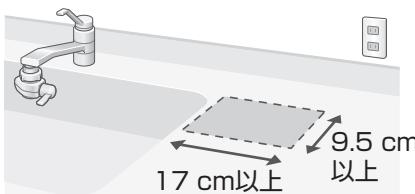
うまく取り付けられないときは
蛇口の形状を再確認してください。(P.12)

次は …> 取付4 P.18

取付4 本体を設置する



1 平らで、安定した置き場所を選ぶ

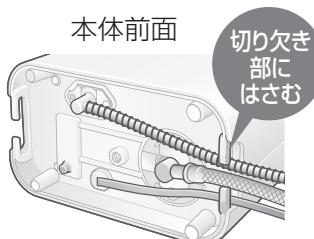


お願い

- ナットを締めたり吐水パイプを差し込むときは、工具を使わないでください。(破損の原因)
- ホースが折れたりつぶれたりしないようにしてください。
- 使用開始後は、本体を倒さないでください。
(本体に水が浸入し、故障の原因)

2 コンセント・蛇口のある方向に 本体底面の電源コード・ホースを引き出す

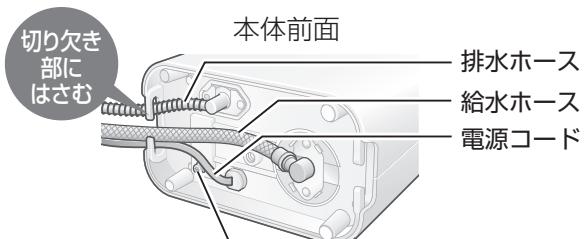
右側から引き出す場合



本体底面

- お買い上げ時は、すべて右側から引き出しています。

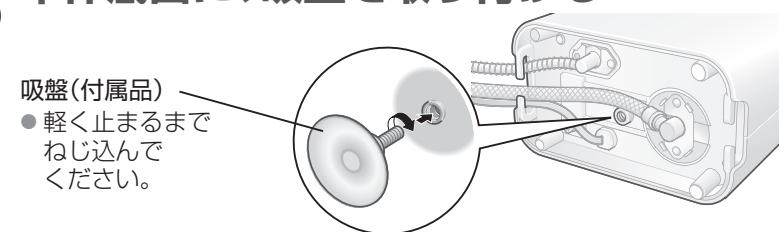
左側から引き出す場合



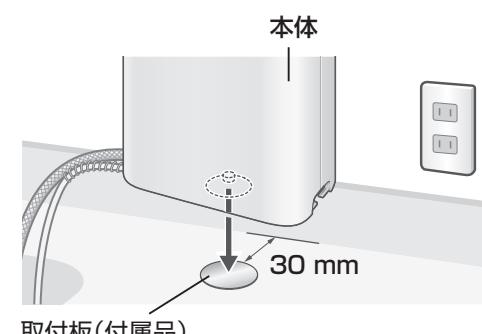
本体底面

- 左側から引き出すときは、ホースや電源コードの向きを変えて、重なったり交差しないように整えて切り欠き部にはさむ。
- 給水ホースが結露水排水口に重ならないようにしてください。
(設置後、本体が不安定になるため)

3 本体底面に、吸盤を取り付ける

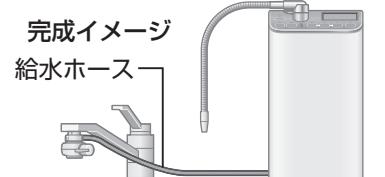


4 設置面に吸盤でしっかりと固定する (転倒防止のため)



- 設置位置の汚れや水分を十分にふき取ってください。
- 吸盤が付かない場合は、取付板の台紙をはがして設置面にはり、取付板の上に吸盤を付け本体を固定してください。

5 給水ホースの長さを決める



給水ホース設置のポイント

ホース内に水が残って、おいの原因にならないように

- できるだけ、まっすぐにする
- 束ねない
- 折らない・つぶさない
- 浮かせない
- キッチンカウンターより低いところを通さない



■長すぎるとき

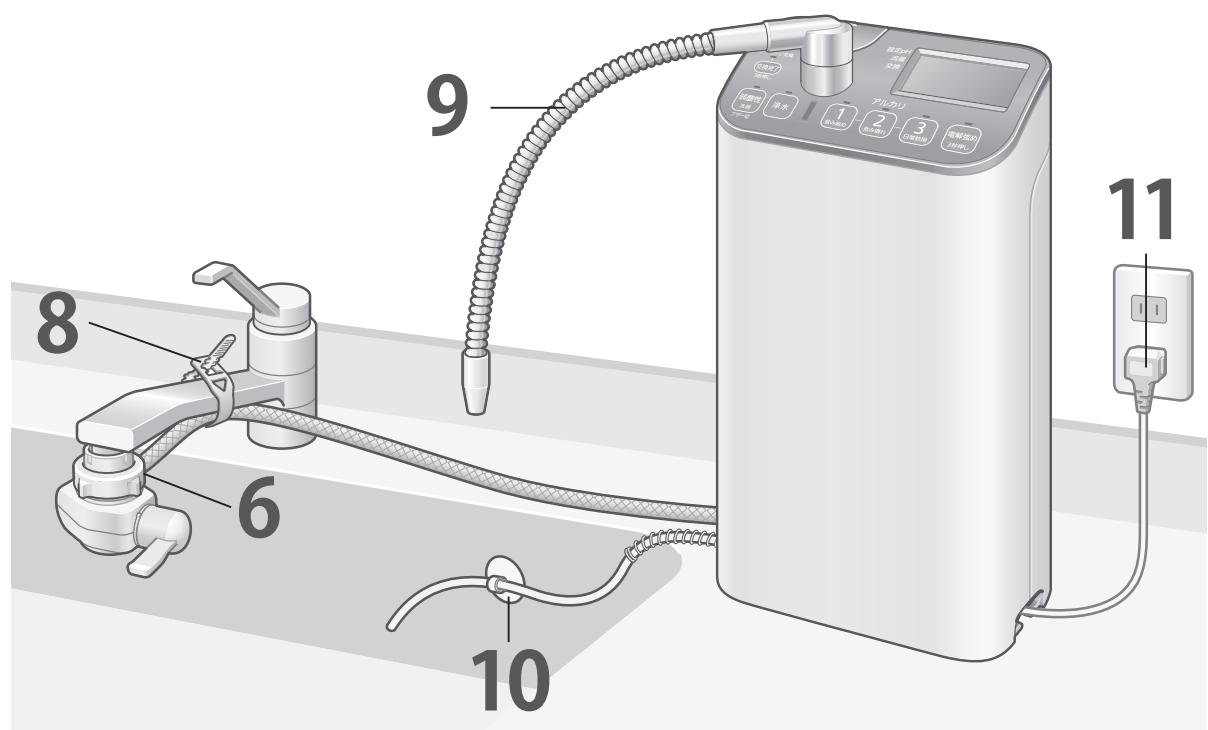
束ねないで、まっすぐに切る

■長さが足りないとき

別売の「給水ホース」(品番: PDB-C8679A)
をお使いください。(P.47)

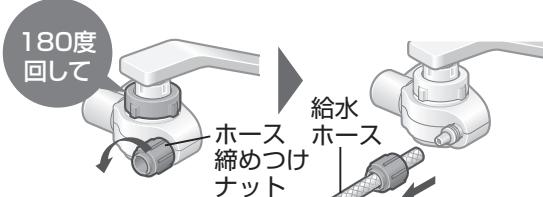
次は → 次ページ手順6へ

取付4 本体を設置する つづき



6 給水ホースを水切換レバーにつなぐ

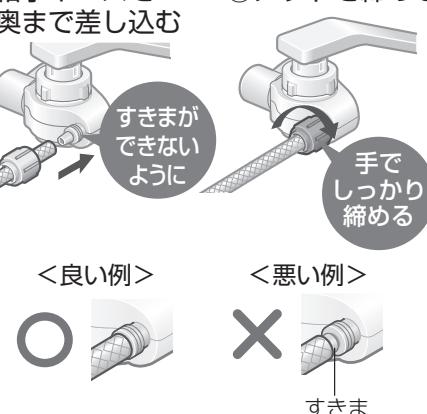
①水切換レバーを180度回して、ホース締めつけナットを外し、給水ホースに通す



②給水ホースを奥まで差し込む



③ナットを締める



7 水切換レバーのナットを本締めする

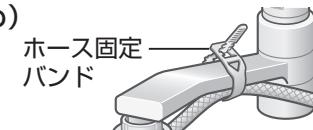
①レバーを手前にしてナットを手で締める



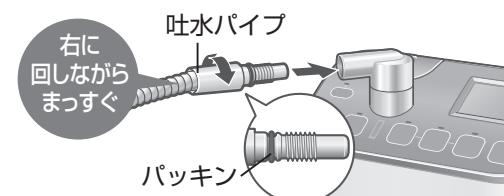
②ナットを動かないように押さえ、水切換レバーを正面にねじる



8 ホース固定バンドで給水ホースを固定する (水漏れ防止のため)



9 吐水パイプを取り付ける



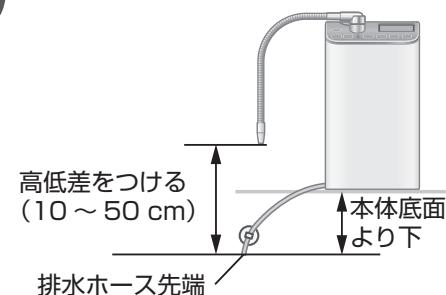
- 止まるまで確実にねじ込んでください。
- 吐水パイプを持って本体を持ち上げたり、無理な方向に回転させないでください。(破損の原因)
- パッキンがねじれないようにしてください。
(水漏れの原因)

■長さが足りないとき

別売の「延長吐出管(延長吐水パイプ)」
(品番: P-A5102)をお使いください。(P.47)

- 市販のホースは、使わないでください。
(故障の原因)

10 排水ホースの位置を決め、吸盤で固定する



排水ホース設置のポイント

適切なpH(水素イオン指数)を得るために

- できるだけ、まっすぐにする
- 束ねない
- 折らない・つぶさない
- 浮かせない
- 吐水口と排水ホース先端に高低差をつける
- 左記寸法を守る



■長すぎるとき

束ねないで、まっすぐに切る

■長さが足りないとき

別売の「排水ホース」(品番: PDB-C8616B)
をお使いください。(P.47)

- 市販のホースは、使わないでください。
(故障の原因)

11 電源プラグを差し込む



ピッ

お願い

- 交流100V以外にプラグを差し込まないでください。
(故障の原因)
- 長期間(目安: 約1か月以上)お使いにならない場合以外は、
電源プラグを抜かないでください。
(電極自動洗浄などの機能を正しく動作させるため)

取付5 設置後の確認をする

1 本体内の空気を抜くため アルカリイオン水を約3～4分間流す

アルカリイオン水の出し方(P.30)

①レバーを浄水にする

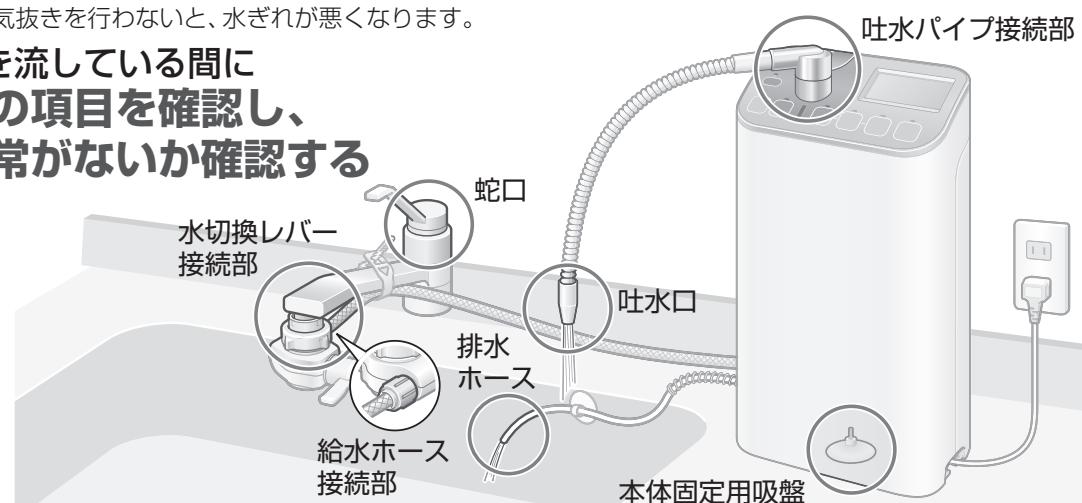
② **3**
日常飲用 を押す

③蛇口を開け、水を出す

●設置直後は、水を出すと水質シグナルが約20秒間点滅します。

●空気抜きを行わないと、水ざれが悪くなります。

2 水を流している間に 次の項目を確認し、 異常がないか確認する



確認項目	異常時は、ここを確認してください	ページ
吸盤でしっかりと固定されているか	<ul style="list-style-type: none"> ● 吸盤を本体底面に取り付け忘れていませんか? →吸盤(付属品)を正しく取り付けてください。 ● 吸盤が設置面に密着していますか? →設置位置の汚れや水分を十分にふき取ってください。 (吸盤が付かない場合は、取付板(付属品)の台紙をはがして設置面にはり、取付板の上に吸盤を付け本体を固定してください) 	19
吐水口から水が出ているか	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水ホースが、折れたりつぶれたりしていますか? →給水ホースをまっすぐにしてください。 	19
排水ホースから水が出ているか	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースが、折れたりつぶれたりしていますか? →排水ホースをまっすぐにしてください。 ● 途中で排水ホースから出ている水が途切れる場合は、吐水口と排水ホース先端の高低差を大きくしてください。 	21

確認項目	異常時は、ここを確認してください	ページ
水切換レバー接続部に水漏れがないか	<ul style="list-style-type: none"> ● 水切換レバーは、蛇口に確実に取り付けていますか? ● 泡沫用つぎの締めつけが弱いときは、給水ホースをいったん外し、水切換レバーごと回転させると、しっかりと締めつけられます。 ● 水切換レバー内の部品は、正しく入っていますか? ● 泡沫用つぎを使った取り付け(P.15)の場合で、正しく取り付けていても、まだ水漏れするときは、泡沫用パッキンを2枚重ねにしてください。(蛇口の先端とのすきまが大きい可能性があるため) 	15 17 15 17
給水ホース接続部に水漏れがないか	<ul style="list-style-type: none"> ● 蛇口の先端(断熱キャップなど)にひび割れがありませんか? →水道工事店にご相談ください。 ● 給水ホースは、ホース固定バンドで固定していますか? 	21
吐水パイプ接続部に水漏れがないか	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水ホースは、水切換レバーに確実に取り付けていますか? →奥まで差しこみ、ホース締めつけナットで締めつける 	20
蛇口から水漏れがないか	<ul style="list-style-type: none"> ● 吐水パイプは、本体に確実に取り付けていますか? →止まるまで、しっかりとねじ込んでください。 ● 吐水パイプの溝からパッキンが、外れたり、はみ出したりしていませんか? →パッキンを正しく取り付けてください。 ● 蛇口のパッキンが古くなっている可能性があります。 →水道工事店にご相談ください。 	21 — —

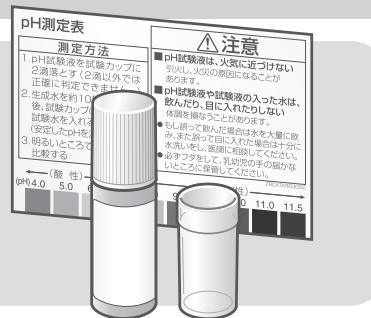
次は …> 取付6 P.24

取付6 水のpHを測定・調整する

水道水の水質はお住まいの地域により異なるため、この製品で作った水の水質も異なります。

作った水のpHを測定し、必要に応じて調整してください。

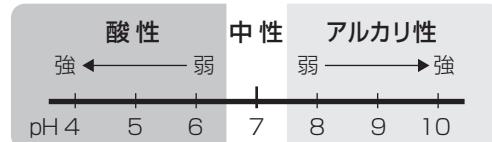
- 使用開始後も、1週間以上使わなかったときや、月1回は定期的に測定してください。



pHとは

水(水溶液)のアルカリ性・中性・酸性の程度を示すもので、水素イオン指数のことです。

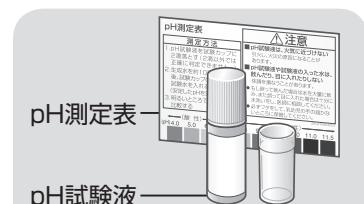
- 水道法で、水道水のpHは5.8～8.6です。



測定のしかた

アルカリ3と弱酸性で、それぞれ測定してください。

1 試験カップにpH試験液を2滴入れる

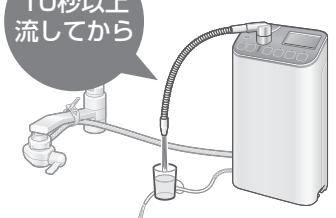


- 市販のリトマス試験紙などでは、正確に測定できません。

2 ご家庭のコップにこの製品で作った水を入れる

- 安定したpHを測るために、10秒以上流してから入れる

■使いかた(P.30)



3 試験カップにコップの水を入れる

- 量は、ラインとの差が5 mm以内になるようにしてください



4 pH測定表と色を比較して水のpHを確認する

この範囲ならOK

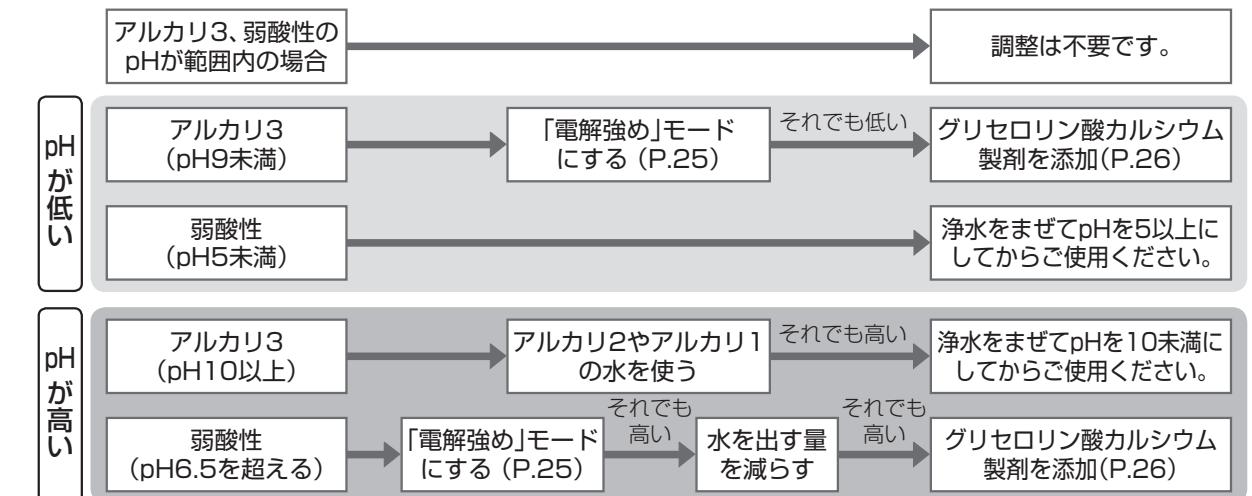
水の種類	アルカリ3	弱酸性
pHの目安	9～10未満	5～6.5

- 他の水のpHは(P.28)
- pH試験液の取り扱いについては(P.7)
- pH10以上の水は直接飲まないでください。



調整が必要なとき

測定の結果が、「pHの目安」の範囲外のときは、範囲内になるように調整してください。
調整後は、再度pHを測定してください。



● カートリッジが新しいとき(約1週間)は、pHがやや高くなることがあります。約1週間後に、再度pHを測定してください。

■参考: 水道水によって異なる、アルカリイオン水の性質

お住まいの地域の水道水	温泉地の水	地下水(炭酸を多く含んだ水)	硬度*の低い水	海辺や島の水	硬度*の高い水
アルカリイオン水の性質		アルカリ性になりにくい		アルカリ性になりやすい	

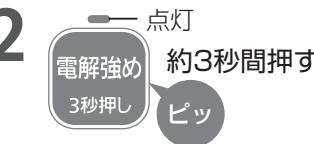
*硬度: 水に含まれるカルシウム・マグネシウムの濃度

- 水道水を測定した場合、水中の各種成分の影響によりpH測定表にはない色になることがあります。

調整のしかた1(「電解強め」モード)

■アルカリの「電解強め」に設定するとき(アルカリ1～3のpHを0.1～0.3程度*上げる)

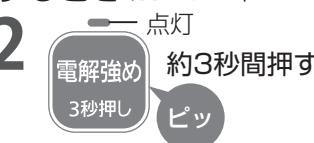
1 アルカリ1～3を選ぶ



- アルカリ「強め」を解除するときは、



1 弱酸性 押す

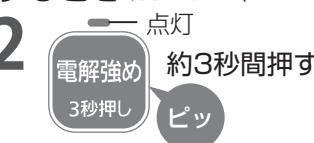


- 弱酸性「強め」を解除するときは、



■弱酸性の「電解強め」に設定するとき(弱酸性のpHを0.1～0.3程度*下げる)

1 弱酸性 押す



- 「電解強め」ランプは、強めに設定した水質を選択したとき点灯します。

- アルカリの「電解強め」、弱酸性の「電解強め」に設定しているときは、「流量過多」の表示が出やすくなります。(P.31)

- 净水モード選択時に、「電解強め」ボタンを押すと「ピーピーピー」と音が鳴ります。(净水分選択時は、「電解強め」設定できません)

※水道水や使用条件により、異なります。

取付6 水のpHを測定・調整する つづき

調整のしかた2(グリセロリン酸カルシウム製剤の添加)

アルカリ1～3のpHを0.1～0.3程度^{*}上げます。

弱酸性のpHを0.1～0.3程度^{*}下げます。

※水道水や使用条件により、異なります。

●カルシウムの摂取を目的としたものではありません。

●「pHの目安」の範囲内のときは、添加する必要はありません。

●添加後、約14日間(1日15リットル使用の場合)効果が持続します。
(連続使用した場合などは、上記よりも早くカルシウムが溶けてしまうことがあります)

●使用水量が少ないために、1か月使ってもカルシウムが残っているときは、取り除いてよく洗ってから新しいカルシウム製剤を入れてください。

お願い

●カルシウム添加筒は、清潔な乾いた手で扱ってください。(本体内部のカビの原因)

準備: 蛇口は、閉めておいてください。

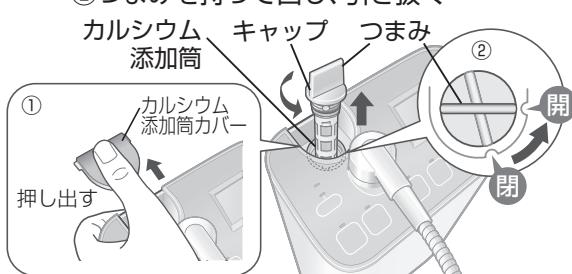
1 レバーを 「シャワー」か「原水」にする



●「浄水」にすると、蛇口を開けたときに水があふれことがあります。

2 カルシウム添加筒を外す

- ①カバーを外す
②つまみを持って回し、引き抜く



●工具は、使わないでください。(破損の原因)

3 添加筒のキャップを外し、

添加筒・キャップ を水で洗う

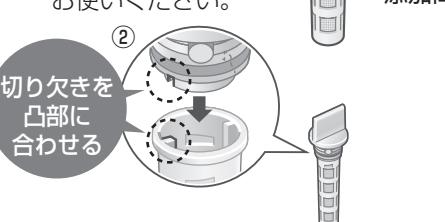
●清潔な手で、ていねいに洗う

■添加筒内やキャップの内側に
白いものがついているとき
カルシウムの残留物です。

→水をかけながら、箸に
ガーゼを巻きつけた
ものなどで、きれいに
取り除く

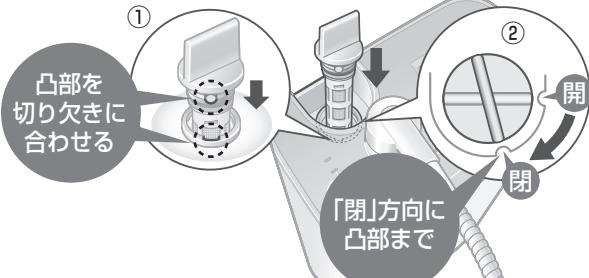
4 カルシウム製剤を 添加筒に入れ、 キャップを 付ける

- ①袋全部
グリセロリン酸
カルシウム製剤
(付属)
添加筒



5 添加筒を本体に取り付ける

- つまみを持って回し、固定する



●キャップが確実に締まっていない状態で水を出すと、あふれることができます。

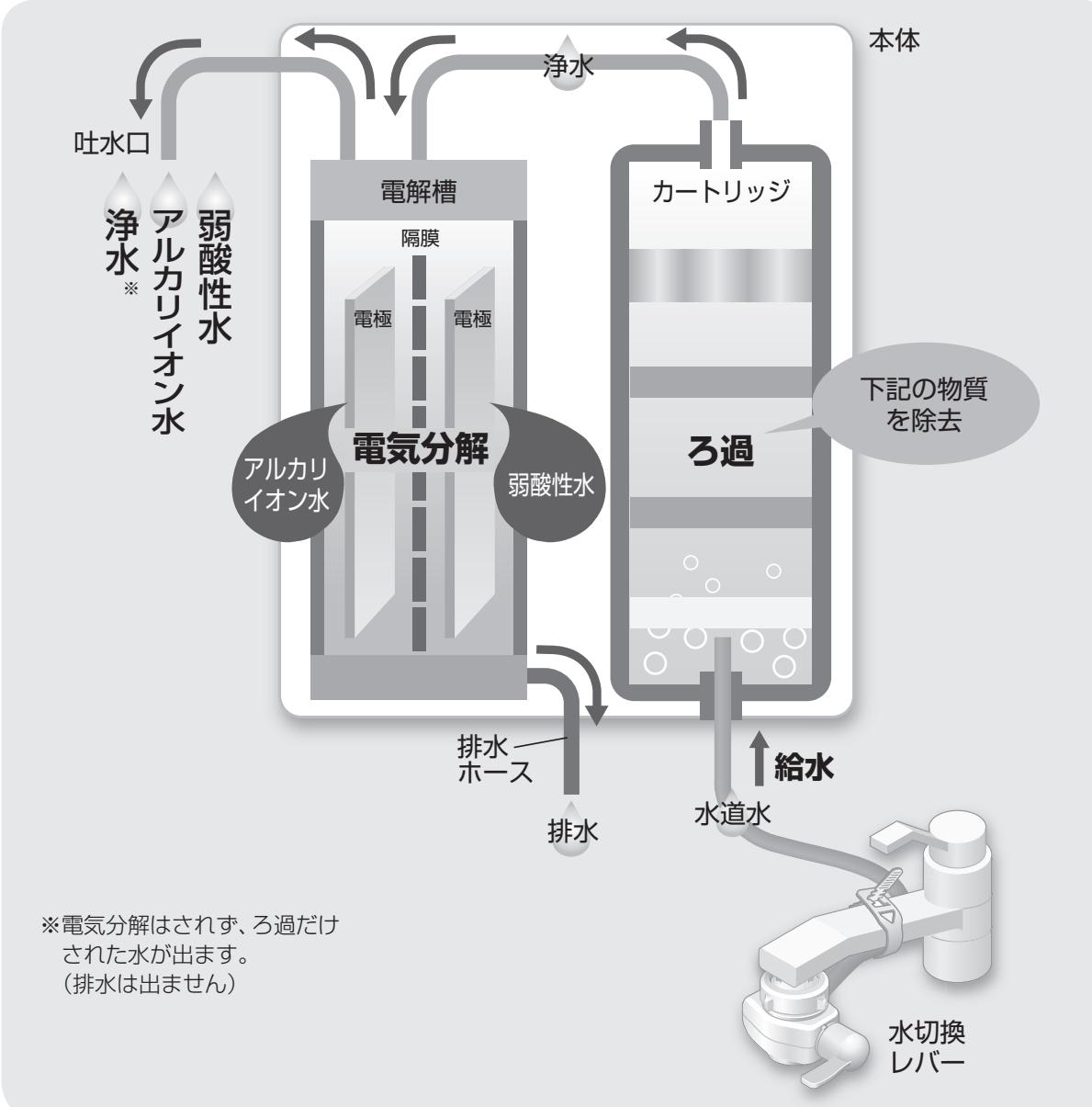
- ③カバーを閉める

pHの調整のために上記の添加を行った場合は

定期的な添加が必要です。

1日15リットル使用の場合: 約14日ごと
1日30リットル使用の場合: 約7日ごと

この製品のしくみ



※電気分解はされず、ろ過だけ
された水が出ます。
(排水は出ません)

■カートリッジで除去できる物質

- | | | |
|-------------------------|---------------------------|----------------------------|
| ・遊離残留塩素 | ・ブロモホルム | ・1,2-DCE ^{*4} |
| ・濁り | ・テトラクロロエチレン | ・ベンゼン |
| ・クロロホルム | ・トリクロロエチレン | ・ジェオスミン(カビ臭) |
| ・総トリハロメタン ^{*1} | ・CAT(農薬) ^{*2} | ・フェノール類 |
| ・ブロモジクロロメタン | ・2-MIB(カビ臭) ^{*3} | ・PFOSおよびPFOA ^{*5} |
| ・ジブロモクロロメタン | ・溶解性鉛 | ・鉄(微粒子状) |
| | | ・アルミニウム(中性) |

*1 クロロホルム、ブロモジクロロメタン、ジブロモクロロメタン、ブロモホルムの4種類の化合物の総称です。

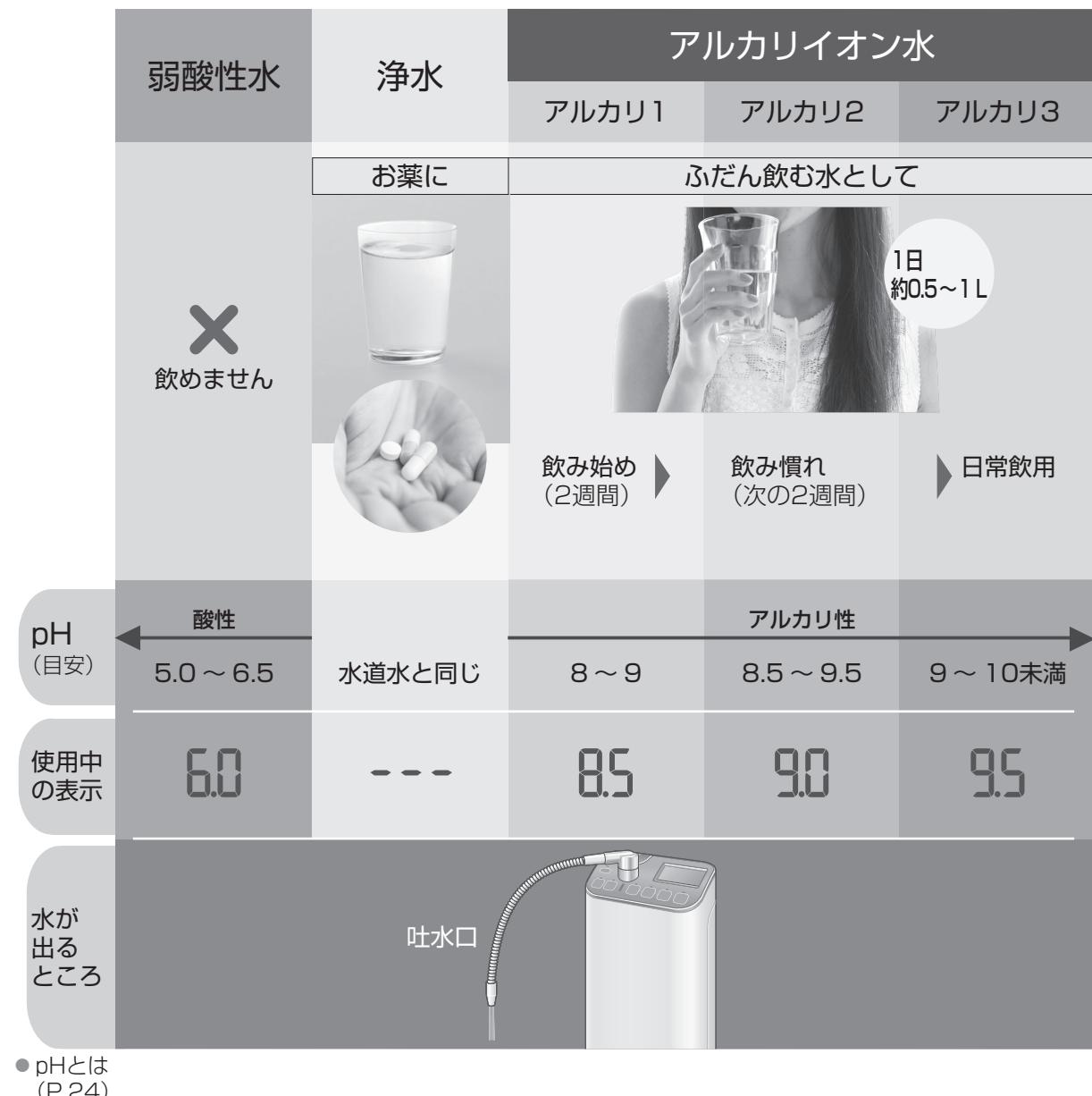
*2 2-クロロ-4, 6-ビス(エチルアミノ)-S-トリアジンの別名で、農薬の一種です。

*3 2-メチルイソボルネオールの略称で、水道水のカビ臭原因物質のひとつです。

*4 シス-1,2-ジクロロエチレンおよびトランス-1,2-ジクロロエチレンの略称です。

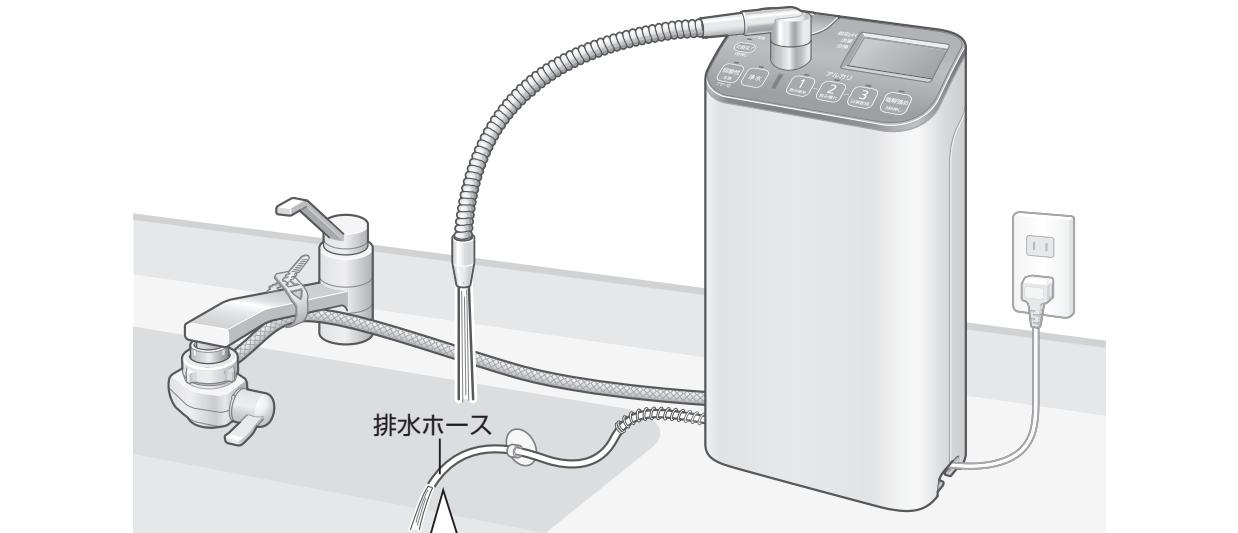
*5 ペルフルオロオクタノン酸(PFOS)およびペルフルオロオクタノン酸(PFOA)の略称です。

水の使い分け



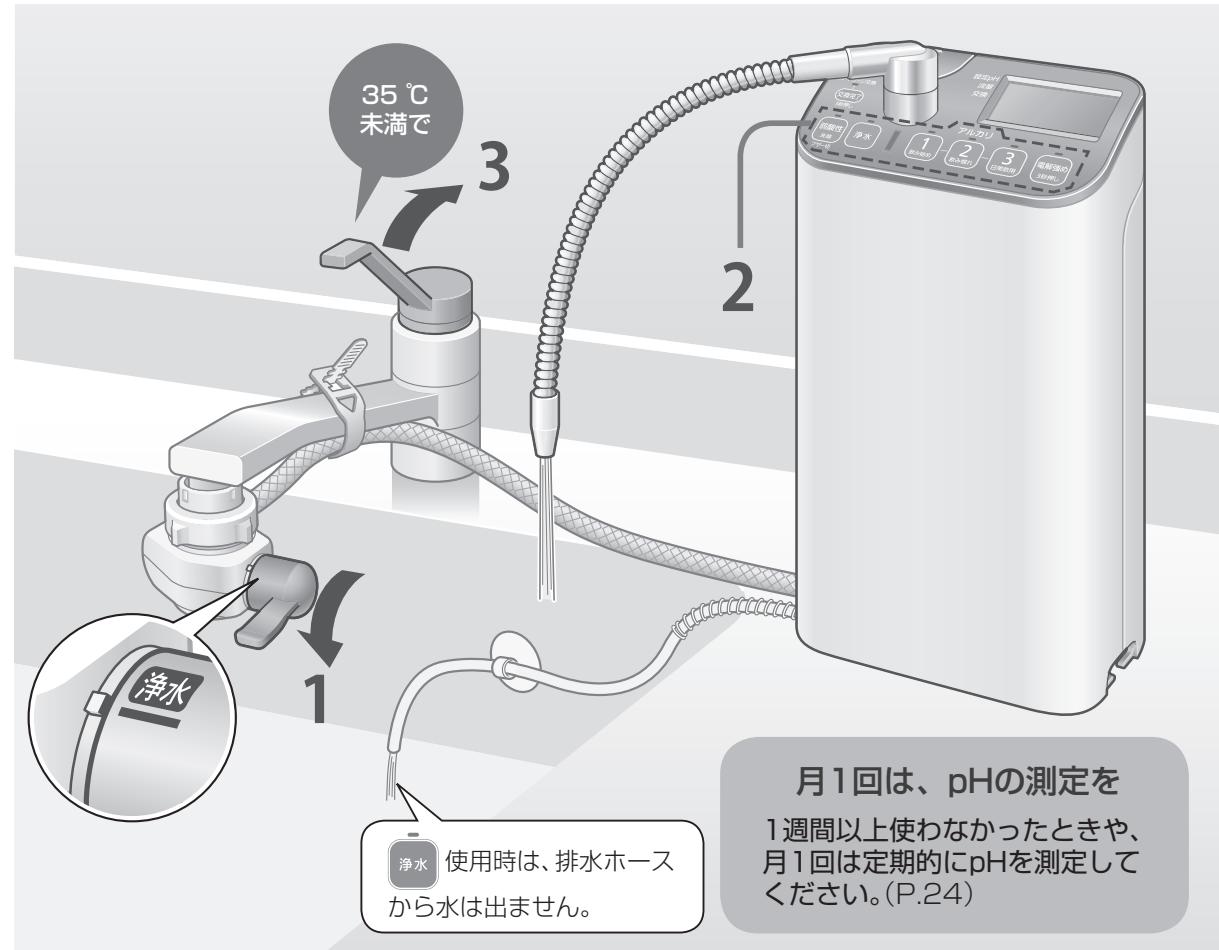
こんな使いかたもできます

弱酸性水	浄水	アルカリイオン水		
		アルカリ1	アルカリ2	アルカリ3
洗顔に	ミルクに			調理・お茶に
				お茶・煮物などの調理に
				食後のうがいに
				ごはんを炊くときに
				● pHが高いほど、やわらかめのごはんに(おすすめ: pH9.0以下)



- 排水ホースから出る水も活用できます。(P.42)
溜めて、洗い物やお風呂などに
- 浄水モード選択時は、排水ホースから水は出ません。
 - 容器などに溜める場合は、排水ホースの先端部分が水面に触れないようにしてください。
 - 食器などを洗うときに使用できます。すすぎには使用しないでください。
 - 24時間バスのお風呂には使用しないでください。(洗浄能力低下の原因)

使いかた

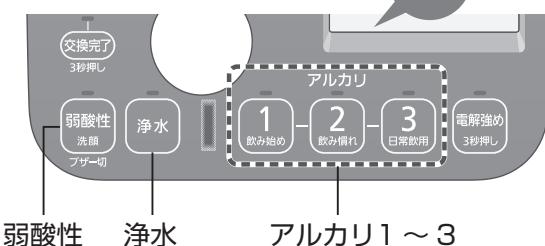


1 レバーを「浄水」にする

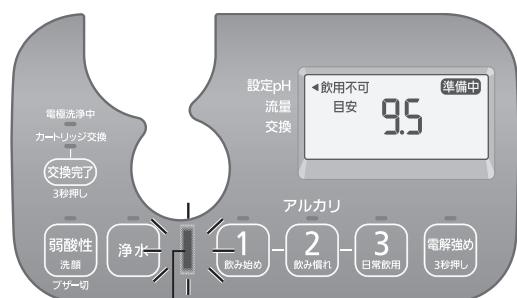
- 水道水のまま使うとき(P.8)

2 水の種類を選ぶ(P.28)

(選んだボタンのランプが点灯)

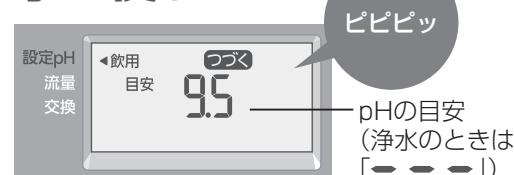


3 水を出す



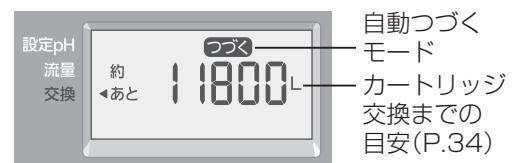
- 「準備中」は水質シグナルが点滅します。

4 水質シグナルが点灯したら水を使う



- 毎日の使い始めは、約0.6リットル(約18秒間)流してから使ってください。(P.6)
- 弱酸性水使用後や電極自動洗浄後の浄水・アルカリイオン水使用時は、準備中の時間が長くなることがあります。
- 選んだ水の種類によって、水質シグナルの色が変わります。
 - ・アルカリ1~3: 青色
 - ・浄水: 緑色
 - ・弱酸性: ピンク

5 使い終わったら水を止める



- 自動つづくモードについて
アルカリ1~3・浄水使用後、10分間は、同じ種類の水であれば、すぐに使えます。(10分後、排水ホースから水が出ます)
- アルカリ1~3・浄水使用後、選んだ水の種類が次回使用時まで記憶されます。(設定を変えるとき→P.37)弱酸性のときは、前回使ったアルカリ1~3が選択された状態に戻ります。
- 水を止めた後も、吐水口から少し水が出ることがあります。異常ではありません。(吐水パイプの残水です)

- 通水中に水質シグナルが消灯したとき
蛇口を絞りすぎたり、水道圧の変化で流量が低下すると、水質シグナルが消灯し「流量不足」が点滅表示します。
(アルカリ・弱酸性の場合は電解中止)
水質シグナルが消灯したときは、再度蛇口を開いて流量を調節してください。
- 「飲用不可」が表示されているときは飲まないでください。

- 「ピピピ…」と約3秒間鳴って
電極洗浄中が点灯するとき(P.36)

- 「ピピピ…」と鳴り続けるとき
弱酸性水使用中は、警告のブザーが鳴り続けます。
(誤飲防止のため)

- 一時的に止めるとき:

押す
- 鳴らない設定にするととき(P.37)

- 「流量過多」が表示されるとき
(アルカリ・弱酸性使用中のみ)
水の流量が多すぎる場合に表示します。
(十分なpHが得られないことがあります)

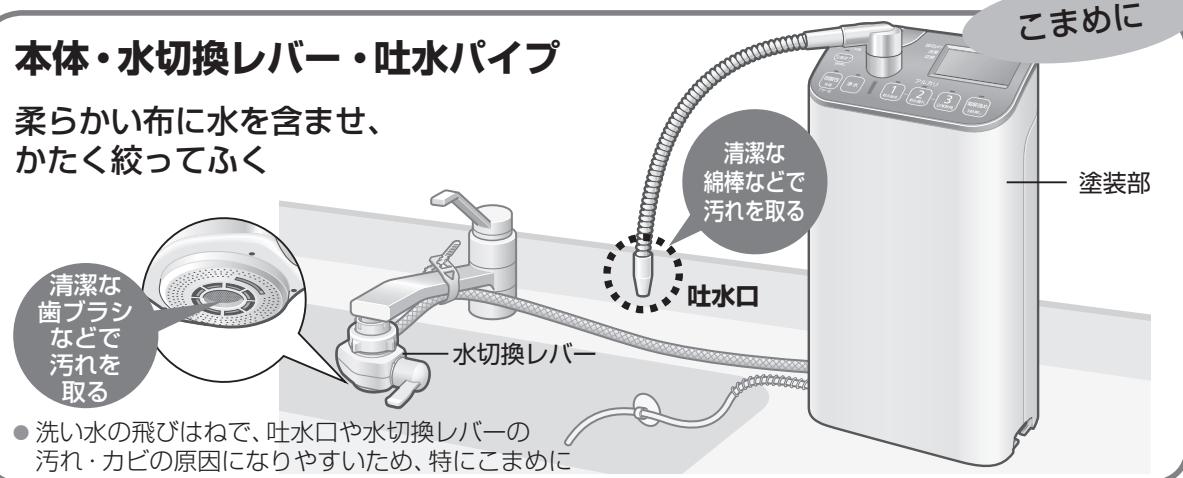


- 「流量過多」の表示が消えるまで*蛇口をゆっくりと絞ってください。
※アルカリの場合: 流量約4.5 L/分
弱酸性の場合: 流量約2.6 L/分
「電解強め」モードの場合: 流量約2.3 L/分
- 「電解強め」モードに設定すると、「流量過多」の表示が出やすくなります。(P.25)

お手入れ

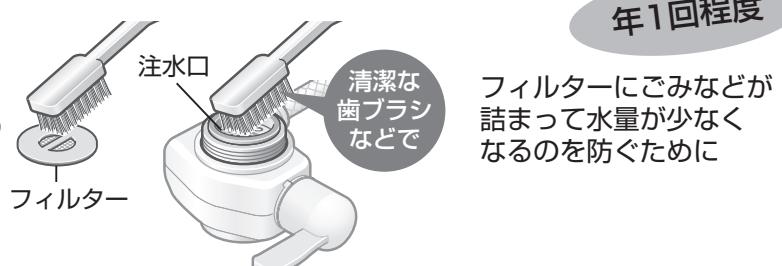
本体・水切換レバー・吐水パイプ

柔らかい布に水を含ませ、かたく絞ってふく



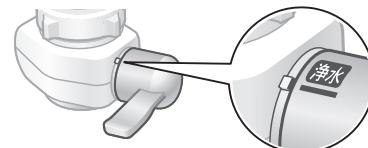
水切換レバー取付部

水切換レバーを外し、フィルターと注水口を洗う



■取り外しかた

①レバーを「浄水」にする

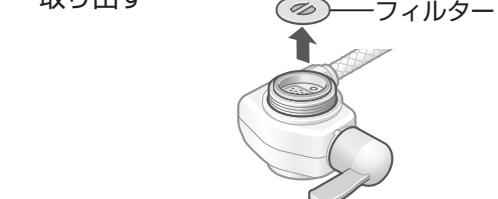
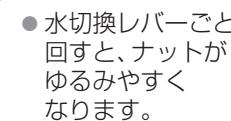


②ナットをゆるめて水切換レバーを外す



●水切換レバーごと回すと、ナットがゆるみやすくなります。

③パッキン・フィルターを取り出す



●水切換レバーのパッキンは、ゴム系素材のため、定期的(約2年ごと)に交換してください。
(ゴムの劣化・変形・傷による水漏れの原因)

必要なパッキンは、蛇口の形状によって異なります。(P.49)

こまめに

塗装部

吐水口

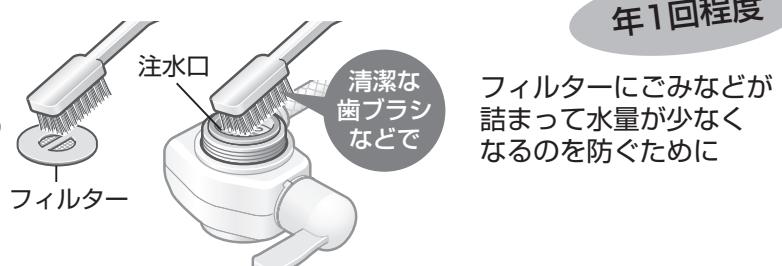
清潔な
綿棒などで
汚れを取る

水切換レバー

●洗い水の飛びはねで、吐水口や水切換レバーの汚れ・カビの原因になりやすいため、特にこまめに

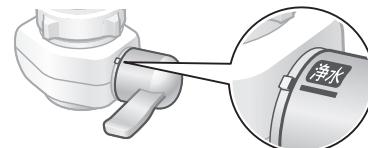
水切換レバー取付部

水切換レバーを外し、フィルターと注水口を洗う

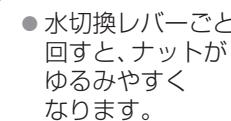


■取り外しかた

①レバーを「浄水」にする

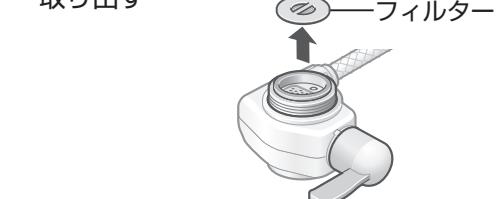


②ナットをゆるめて水切換レバーを外す



●水切換レバーごと回すと、ナットがゆるみやすくなります。

③パッキン・フィルターを取り出す



■取り付けかた

●順番を間違えないように取り付けてください。

①元どおりに取り付ける



②ナットを締める



③レバーを「原水」か「シャワー」にし、約5秒間水を流す

年1回程度

フィルターにごみなどが詰まって水量が少なくなるのを防ぐために

お手入れについてのお願い (本体・水切換レバー・吐水パイプ・水切換レバー取付部)

- 洗剤・クレンザー・シンナー・ベンジン・アルコール・灯油などは、使わないでください。間違って使ったときは、すぐ水ぶきをし、表面の洗剤などを取り除いてください。(洗剤が吐水・排水に混じったり、樹脂の割れ、塗装のはがれ、変色・変形の原因/クレンザー類を使うと、吐水パイプの動きが悪くなったり、故障の原因)
- 金属製のブラシなどは、使わないでください。(傷の原因)
- ナットを締めるときは、工具を使わないでください。(破損の原因)



年1回、
必要なとき

本体の内部・吐水路・排水路

■長く清潔にご使用いただくために、1年に1回程度、通水路洗浄剤・本体洗浄用カートリッジによる洗浄をおすすめします。

- 2つの洗浄は同時ではなく、別個に行ってください。

■次の場合にも、洗浄を行ってください。

- 本体を1か月以上使わなかったとき
- 添加筒・吐水パイプ内の汚れ、生成した水のにおい・味が気になるとき
- 生成した水に、白いもの(カルシウム)が浮遊・沈殿するとき*
※水道水の硬度が高い地域では、生成した水に混じることがあります。

通水路洗浄剤

本体洗浄用カートリッジ

お手入れ用品	通水路洗浄剤(P.47) 品番: PVL-P8641S(洗浄1回分)	本体洗浄用カートリッジ(P.47) 品番: PRA-B8620S(洗浄1回分)
効果	汚れ・においなどの除去 添加筒・吐水パイプ・吐水路・排水路の汚れ(水あか、におい、いやな味の原因)を除去し、衛生的に保つ	カルシウムの除去 電極板(電解槽内)・吐水路・排水路に付着したカルシウムを除去する ●電極板のカルシウム除去により、電解能力も回復します。
きれいにする範囲	カルシウム添加筒・吐水路・排水路	電解槽・カルシウム添加筒・吐水路・排水路
仕様	成分 次亜塩素酸カルシウム(粒状) 洗浄の所要時間 約6～10時間 形状 カルシウム添加筒と同一(色は青) 取り付ける場所 カルシウム添加筒の代わりに、取り付ける	クエン酸 約1時間 カートリッジと類似(一部異なる) カートリッジの代わりに、取り付ける

- 通水路洗浄剤・カルシウム添加筒は、清潔な乾いた手で扱ってください。(本体内部が不衛生になる原因)
- 詳しい使いかたは、それぞれに付属の説明書をご覧ください。

カートリッジの交換

交換時期がきて浄水能力が低下したカートリッジは、新しいカートリッジと交換してください。



交換用カートリッジ
品番: TK-HS92C1
(P.47)

カートリッジ交換の目安

交換の目安は4つあります。1つでも当てはまる場合は、カートリッジを交換してください。

使用期間約2年

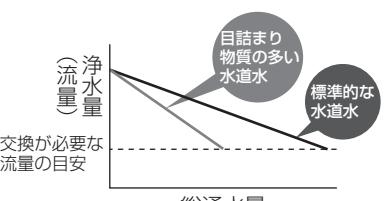
総通水量
12 000リットル*

浄水・アルカリイオン水の
流量が極端に少ない
(目詰まり)

においや
いやな味がする

*浄水能力(P.50)

- 上記より大幅に早く流量が減って交換が必要になることがあります。
(水道水に目詰まり物質が多いほど、早く流量が減ります)



■確認のしかた

水を止めるたびに、交換までの目安が30秒間交互に表示されます。

例: 残り
300日

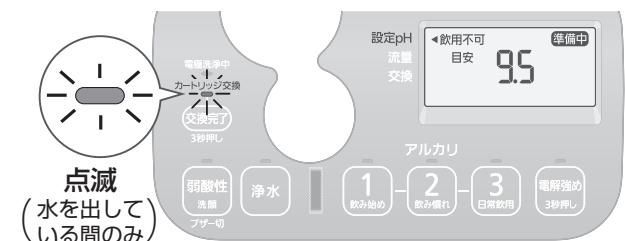


例: 残り
5 800 L



交換までの目安

カートリッジ交換ランプが点滅したら

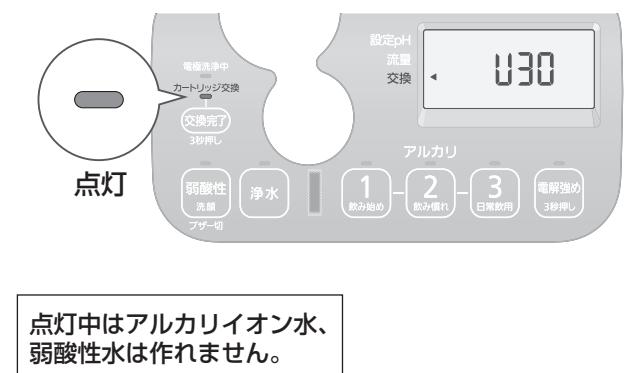


交換時期が近づいています。

新しいカートリッジを準備してください。

- 目詰まりなどで流量が低下したときや、交換までの目安が「あと約10日」以下か「あと約150 L」以下になったときに点滅します。

カートリッジ交換ランプが点灯したら

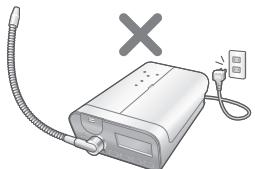


交換してください。

- カートリッジ交換ランプが点灯し、同時に、**U25**・**U26**・**U30** のいずれかも表示されます。
- U25**: 目詰まりしています。
(P.40を確認してから、交換してください)
- U26**: 総通水量が12 000リットルを超ました。
- U30**: カートリッジの使用期間が、2年を超えました。
(使用量が少なくても、最大2年で交換してください)

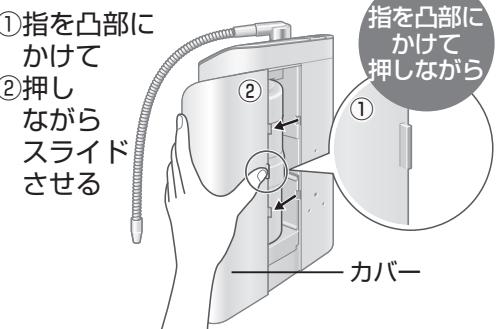
交換のしかた

- 本体を倒したり、吐水口を上に向けないでください。(本体内部に水が入り、故障の原因)
- カートリッジを交換するときには、電源プラグは、抜かないでください。
(カートリッジの交換までの目安をリセットするため)
- 交換の前に、水は確実に止めてください。また、カートリッジを外したまま水を出さないでください。(水があふれる原因)
- 使用済みのカートリッジは、地域で定められた条例に従って廃棄してください。
(カートリッジのケースはABS樹脂製、中身は→P.50「仕様」の「ろ材の種類」)

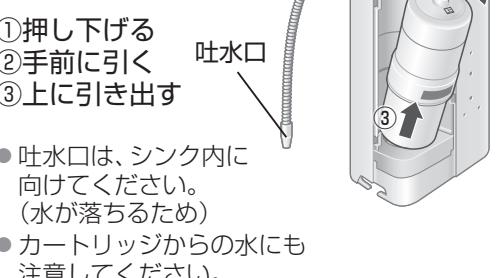


準備: 蛇口は、閉めておいてください。

1 カバーを外す

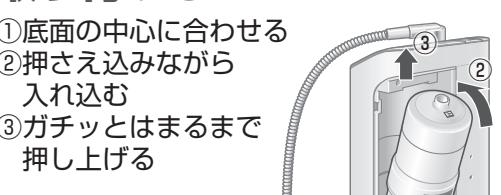


2 カートリッジを外す



- 吐水口は、シンク内に向けてください。
(水が落ちるため)
- カートリッジからの水にも注意してください。
(本体底面からも水が出ることがありますが、水漏れではありません)

3 新しいカートリッジを取り付ける



4 約3秒間押す

交換完了
3秒押し

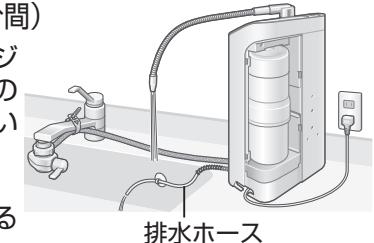
カートリッジ交換

- カートリッジ交換の目安がリセットされる

- 交換時期より早めに交換する場合も、必ず
交換完了
3秒押し
(次回の交換の目安を正しく表示するため)

5 確認のため、カバーを外したまま アルカリイオン水を出す

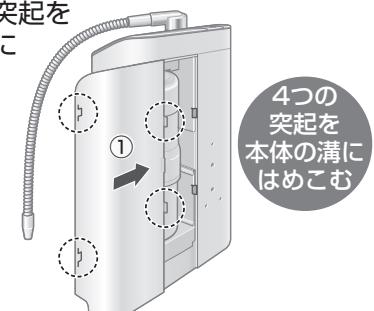
(約3~4分間)



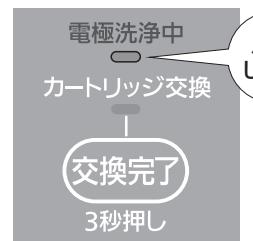
- カートリッジ交換直後に水を出すと、約20秒間カウントダウン表示され、水質シグナルが点滅します。

6 水を止め カバーを取り付ける

- カバーを本体背面に沿わせ、スライドさせる
- カバーの突起を本体の溝にはめこむ



電極自動洗浄について

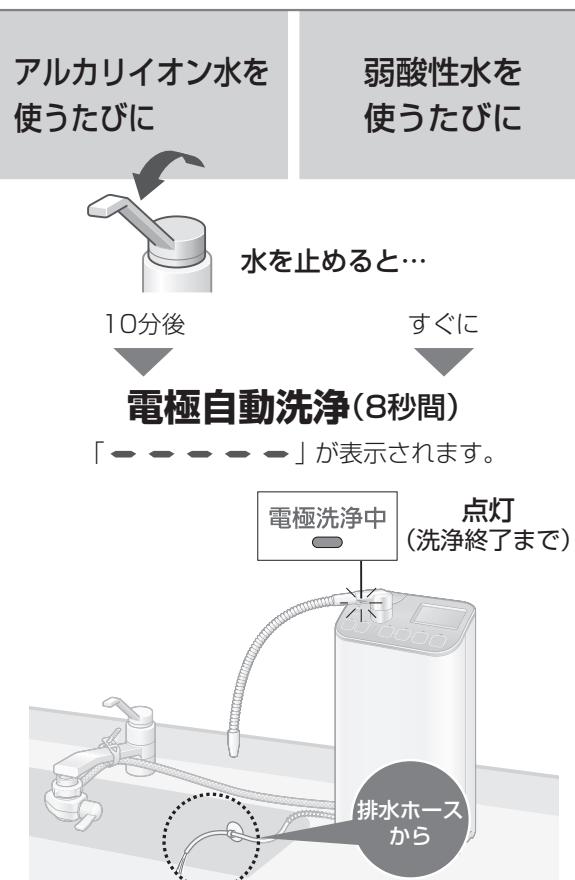


電極板に付着したカルシウムを取り除くため、
電極自動洗浄を行います。

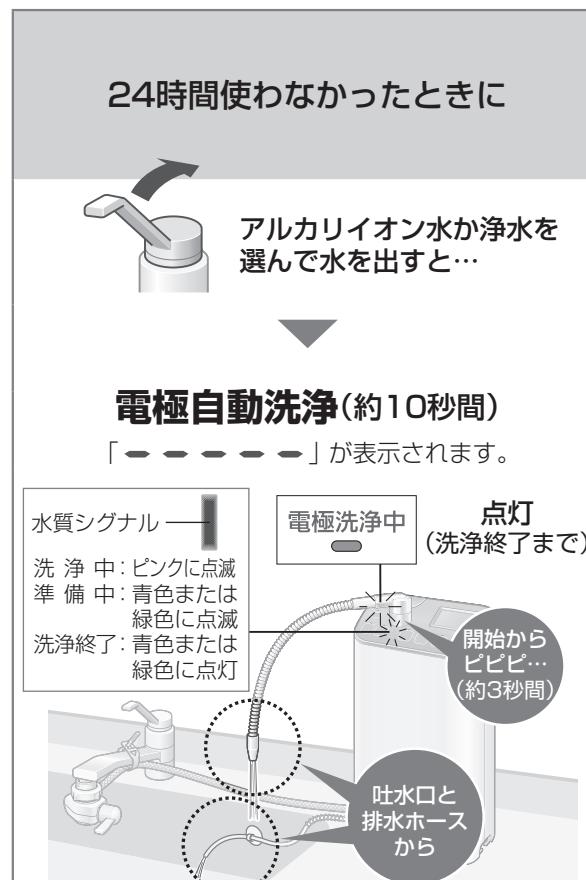
しばらくお待ちください。

- 電源プラグは、抜かないでください。
- 電極自動洗浄中に吐水口や排水ホースから出る水は、お使いいただけません。(洗浄に使った水です)
- 電極板は、本体内部の電解槽内にあります。カルシウムの除去によって電解能力の低下を防止します。

電極自動洗浄が始まるタイミング



- 洗浄終了まで、水を出さないでください。



- 電極自動洗浄中は、水質シグナルがピンクに点滅します。洗浄終了後、「準備中」が点滅し、水質シグナルが青色または緑色に点滅します。「ビピピッ」と鳴ったらお使いください。
- 洗浄終了まで、水を止めないでください。

- 電極洗浄中 が消灯しても、排水ホースから水が出ることがあります。

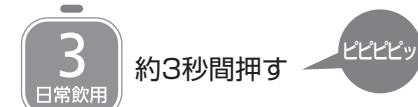
- 吐水口からぽたぽた水が出ることがありますが、異常ではありません。(吐水管の残水です)

- 「つづく」表示中は、電極自動洗浄は行いません。

設定を変えるとき

準備: 蛇口は、閉めておいてください。

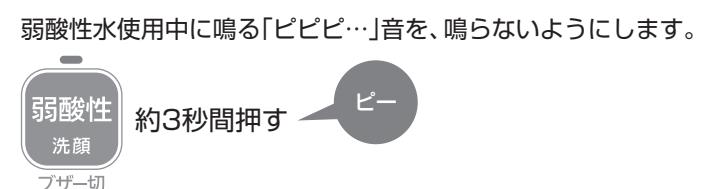
お買い上げ時は、浄水使用後に水を止めると浄水が選択された状態になります。次の操作を行うと、浄水使用後もアルカリ1～3が選択された状態に戻ります。ただし、自動つづくモードの10分間は、浄水の水が出ます。(P.31)



アルカリ優先 モードに設定する

■解除するとき
再度、約3秒間押す

- 設定を解除すると、浄水使用後に水を止めても、浄水が選択されたままになります。(お買い上げ時の状態)
- 浄水を使用するとき「つづく」が表示されないうちに水を止めた場合は、前回使ったアルカリ1～3が選択された状態に戻ります。



弱酸性ブザー が鳴らない設定にする

■鳴る設定に戻すとき
再度、約3秒間押す

- 設定せず、一時的にブザーを止めることもできます。(P.31)

- 上記の設定は、電極自動洗浄中(P.36)には設定できません。

停電・断水したとき

■停電のとき(ブレーカーが作動した/電源プラグを抜いたときも)

- 使用中に停電したときは、水を止めてください。
- 停電中は、どの水を選択していても浄水が出ます。復旧後も「浄水」が選択された状態になります。
- 復旧後、初めて使うときは、水の種類など設定を確認してお使いください。アルカリ優先モードの設定(P.37)、弱酸性ブザーの設定(P.37)、次回のカートリッジ交換までの目安は記憶されています。

■断水のとき

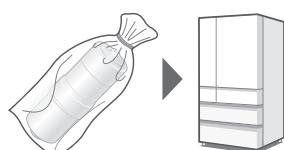
- 使えません。使用中に断水したときは、蛇口を閉めてください。
- 断水が解除されたときは、レバーを「原水」か「シャワー」にして水道水をそのまま流し、配管内の空気や濁った水を流してからお使いください。(カートリッジの使用期間が大幅に短くなるのを防止するため)

長期間使わないとき

■約1週間以上使用しない場合

- グリセロリン酸カルシウム製剤を使ったときは、カルシウム添加筒に残ったカルシウムを取り除く(P.26)
- カートリッジを外し(P.35)ビニール袋に密封して冷蔵庫に保管する

- ビニール袋の空気を抜いて、口を閉じる



■約1か月以上使用しない場合

- 上の手順を行い、電源プラグを抜く。
お知らせ
- 長期間カートリッジを保管するとカートリッジ内の水が変質することがありますので、カートリッジの交換をおすすめします。
においやいやな味がするときは、別売品の「通水路洗浄剤」(P.47)で洗浄してください。

■使用を再開するとき

- ①カートリッジを取り付ける(P.35)
- ②電源プラグを差し込む
- ③約3分間水を出し、水漏れがないこと・動作や表示に異常がないことを確認して使う

移設するとき

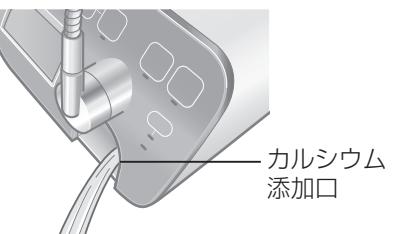
下記の手順で本体の水を抜いてから、移設してください。

- カルシウム添加筒は、清潔な乾いた手で扱ってください。(本体内部のカビの原因)
- 運びときは、本体を立てたままにしてください。水抜き後も少量の水が内部に残ることがあるため、袋などに入れてください。

1 電源プラグを抜き カルシウム添加筒を 外す(P.26)

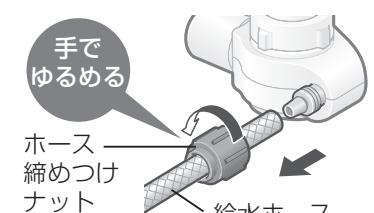
■添加筒内やキャップの内側に
白いものがついているとき(P.26)

2 本体を逆さまにして、 カルシウム添加口から 内部の水を出す



カルシウム
添加口

3 給水ホースを外す



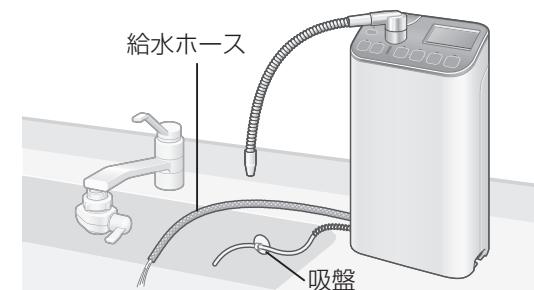
- 外した後、ホース締めつけナットは元どおり水切換レバーに取り付けておく(紛失防止)

4 本体を立てて カートリッジを外す (P.35)



- カートリッジを外すとき、または、外した状態で、吐水口を上に向けたり、本体を倒したり、逆さまにしたりしないでください。(本体内部に水が入り、故障の原因)

5 給水ホース先端を本体より 低い位置に置いて ホース内の水を出す



6 排水ホースを固定している 吸盤を外し、カルシウム 添加筒・カートリッジ・ カバーを元に戻す(P.26・35)

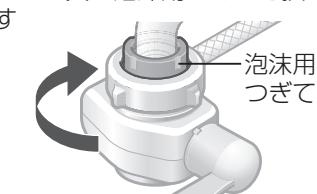
7 ナットをゆるめて 水切換レバーを外し、 中の水を出す



■つぎてが外しにくいとき

ナットを手で固く締めつけた後、水切換レバーごと回転させると、外れやすくなります。

- それでも外れないときは、プライヤーなどの工具で泡沫用つぎてを挟んで、外す



- プライヤーなどの工具を使うときは、つぎてを破損させないよう布などで保護し、回す方向に注意してください

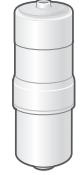
必要なとき

こんな表示が出たら

表示	原因とご対応いただく内容
U21	機器の保護のため、電気分解を中止しました。 (吐水口からは、浄水が出ています) 水道水の水質、環境、使いかたによって、おこることがあります。 →水を止め、約3分間待ってから水を出す
U27	機器の保護のため、電気分解を中止しました。 (吐水口からは、浄水が出ています) 水道水の水質、環境、使いかたによって、おこることがあります。 →水を止め、表示が消えるまで約30分間待つ (水道水の水質、環境、使いかたによっては30分以上かかることがあります)
U23	流量が毎分1.2リットル以下の状態が続いています。 →電源プラグを一度抜いて再度、差し込む 水圧低下による流量不足やホースの折れ・つぶれがないことを確認する フィルターが目詰まりしている場合は、お手入れしてください(P.32) 上記を確認後、U25がまだ表示される場合は、カートリッジの目詰まりが原因です。 カートリッジの交換時期のため、カートリッジを交換してください(P.35) (水道水の水質によっては、早期に目詰まりすることがあります(P.34))
U25	総通水量による、カートリッジの交換時期です。 (交換の目安となる12 000リットルを超える) →カートリッジを交換する(P.35)
U26	使用期間による、カートリッジの交換時期です。 (2年を超えた) →カートリッジを交換する(P.35) ・ 使用量が少なくとも、最大2年で交換してください。
U30	■以上の対応をしても表示が消えないとき 電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。
「H」で始まる異常表示	
H32	機器の故障です。 →電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。
H34	電解槽の使用限界時間です。 (洗浄時間を含む累積電解時間が、約850時間になりました) →電解槽の交換を販売店に依頼してください。
HS1	

よくあるご質問

パナソニックのホームページ <https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/wellness/alkaline> サポート情報、よくあるご質問の「アルカリイオン整水器」でも、ご覧いただけます。
(2021年4月現在)

ご質問	回答
カートリッジ 交換用カートリッジの品番は？	TK-HS92C1です。(P.47) 
カートリッジ カートリッジは12 000リットルまたは2年以上使えないの？	使用量については、12 000リットル通水にて除去能力を確認しており、それ以上は使用できません。 (水質によっては、12 000リットル未満でも使用できなくなる場合があります) 使用期間については、定期的な交換を促すため、1日15リットルの使用を想定して2年での交換をお知らせしております。
水道水 地下水や井戸水も使えるの？	飲用に合格した水のみ、お使いいただけます。 水道水の水質によっては、指定のpHが得られないことがあります。 特に、地下水を水源とした地域では、設置前に酸度測定試薬による酸度の測定を販売店にご相談ください。(P.7)
水道水 水道水の水質とpHの関係は？	P.25をご覧ください。
水道水 お湯は何 ℃まで使えるの？	35 ℃未満までお使いいただけます。(P.7) レバーを「原水」「シャワー」にしているときは、80 ℃未満までお使いいただけます。
アルカリイオン水 初めて飲むときは、どのレベルから？	アルカリ1からお飲みください。(P.5) 最初の2週間はアルカリ1で少量(カップ1～2杯)ずつ飲み、アルカリイオン水に慣れてから、アルカリ2・3と徐々にレベルを上げていってください。 (初めからアルカリ3で飲むと、体調を損なうことがあります)
アルカリイオン水 アルカリイオン水で薬を飲んでいいの？	必ず、薬は浄水でお飲みください。 薬の服用以外は、飲用水や調理用の水としてアルカリイオン水をお使いいただけます。
アルカリイオン水 飲み始めたら下痢や発疹がおきた	飲用を中止し、医師にご相談ください。 ご相談時は、下記2点をお伝えください。 <ul style="list-style-type: none">ミネラル分(カルシウム・マグネシウム・ナトリウム・カリウムなど)が水道水より増えていることpH8～9程度のアルカリ性であること(アルカリ1の場合)

よくあるご質問 つづき

ご質問	回答
アルカリイオン水 ア ル カ リ イ オ ン 水	飲用前に、医師にご相談ください。 ご相談時は、下記2点をお伝えください。 ・ミネラル分(カルシウム・マグネシウム・ナトリウム・カリウムなど)が水道水より増えていること ・pH9.5程度のアルカリ性であること
	常温では、1日以内にお使いください。 水道水中の塩素(殺菌剤)が除去されているため、一般細菌が増えやすくなっています。 ・冷蔵庫保存の場合は、清潔な密閉容器に入れて2日以内にお使いください。 ・弱酸性水も、2日以内にお使いください。
	水道水で作った氷と同じように、お使いいただけます。 ・自動製氷機能付きの冷蔵庫の給水用タンクに入れる場合は、2日以内に交換してください。
	水に含まれるミネラル分です。 氷ができるときにミネラル分が固まつたもので、飲んでも問題ありません。
	お料理・炊飯・お茶など、一般の水と同じようにお使いいただけます。 (P.29)
	アルカリイオン水のレベルを低くするか浄水をお使いください。 水加減やお米・炊飯器の種類によっては、べたついたり黄色くなることがあります。
	電気分解により、カルシウムイオンが水道水にくらべ20～30%増えます。 グリセロリン酸カルシウム製剤を添加した場合は、さらに約10%増えます。 (添加の目的は、電気分解されやすくすることです)
	浄水から飲み始めることをおすすめします。 離乳食に合わせてアルカリ1から徐々に慣らしてください。 (乳幼児は成人にくらべ胃腸が未発達なため)
	水の種類は吐水口から出る水によって違います。 ・吐水口から、アルカリイオン水が出ている場合は、酸性の水です。 ・吐水口から、弱酸性水が出ている場合は、アルカリ性の水です。 (吐水口から、浄水が出ている場合は、排水ホースから水は出ません) (「準備中」に排水ホースから出る水は、前に使用していた水質によって性質が変わります) 排水ホースから出る水は飲めません。

ご質問	回答
排水	間違って排水ホースから出る水を飲んでしまった
グリセロリン酸カルシウム製剤	必ず添加しないといけないの？
その他	グリセロリン酸カルシウム製剤ってどんなもの？
排水	添加した後次はいつ補充すればいいの？
排水	電解槽の使用限界時間が850時間って？
排水	使わないときは電源プラグを抜いてもいいの？
排水	電気代はどのくらいかかるの？
排水	通水路洗浄剤・本体洗浄用カートリッジの使いかたは？
排水	やかんやジャー・ポットなどに白い粉がつく
排水	ラジオを近くに置くと雑音が入る

パナソニックのホームページ <https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/wellness/alkaline> サポート情報、よくあるご質問の「アルカリイオン整水器」でも、ご覧いただけます。
(2021年4月現在)

必要なとき

修理を依頼される前に

まず、P.44～46をご確認ください。

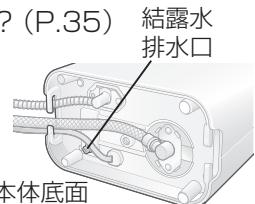
以下の内容を確かめても直らないときは

電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- いったん電源プラグを抜いてから約5秒後に差し込み直すと、正常に復帰する場合があります。

こんなときは	ここを確認してください
表示・ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 突然消えた/何も表示されない 水質シグナルが点灯しない 水を出すと「ピピピ…」と鳴って 電極洗浄中 が 点灯する 弱酸性水使用後ランプがアルカリに変わる 浄水使用後ランプがアルカリに変わる 水を止めていないのにカートリッジ交換の目安が表示される カートリッジを交換してもカートリッジ交換ランプが消えない 「流量過多」が表示する
	<ul style="list-style-type: none"> 節電のため、使っていないときは表示部が自動的に消えます。 電源プラグが抜けていませんか？ 設置直後・カートリッジ交換直後に水を出すと、約20秒間点滅します。(P.22・35) →約3～4分間水を出した後、水質シグナルが点灯したら水を使う(カートリッジ内の空気を抜くため) 電極の自動洗浄中です。(P.36) →ランプが消えるまで(約10秒間)待ってから、使う 弱酸性水のときは、水を止めると、その前に使った水の種類(アルカリ)に戻ります。(P.31) 「アルカリ優先」モードにしていませんか？(P.37) 水を出す量が少なすぎませんか？(約1.0リットル/分未満) ・水圧の変化で、流量が少なくなった可能性もあります。 ・水を多めに出してください。 交換完了ボタンを約3秒間押してください。(P.35) 蛇口を絞ってください。(P.31)
	<ul style="list-style-type: none"> アルカリを選んでいますか？(P.30) 水道水の種類によっては、アルカリ性にならない場合があります。(水中の炭酸などの影響) →P.25の表に従って、調整する 排水ホースが、折れたりつぶれたりしていませんか？(正しく電気分解できません)

	こんなときは	ここを確認してください
pH測定	<p>pH測定</p> <p>弱酸性水が中性に見える</p>	<ul style="list-style-type: none"> pHが6.5程度の場合は、pH測定表のpH7.0(中性)と見分けがつかないことがあります。 →弱酸性水使用中に排水ホースから出てくる水を測定し、pH10～11になっていることを確認する(その場合、弱酸性水はpH6.5程度になっています)
	<p>pH測定</p> <p>pHを測定すると使い始めにくらべてアルカリのpHが低い</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本体内にカルシウム分が付着し、電解能力が低下しています。 →別売の「本体洗浄用カートリッジ」(P.47)でお手入れする(P.33)
	<p>水漏れ</p> <p>水切換レバー・給水ホース・吐水パイプの接続部/蛇口</p>	<ul style="list-style-type: none"> P.23をご覧ください。
	<p>水漏れ</p> <p>水切換レバー(レバーで選択した水の出口以外) レバーで「浄水」を選択しているのに、「原水」や「シャワー」(原水口)からぽたぽた水が出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水切換レバー内部へのカルシウムなどの付着が原因と考えられます。 →クエン酸を1リットルの水に約50 gの割合で溶かし、水切換レバーを外して(P.32)ホースも外し、約12時間つけた後、水洗いしてください。(クエン酸は、薬局でお求めください)
	<p>本体上部</p>	<ul style="list-style-type: none"> カルシウム添加筒のキャップは、確実に取り付けていますか？(P.26)
	<p>本体底部</p>	<ul style="list-style-type: none"> カートリッジは、確実に取り付けていますか？(P.35) 温度・湿度の条件によっては、本体内部に結露が発生することがあります。(故障ではありません) →別売の「結露水排水ホース」(P.47)を結露水排水口に取り付ける
	<p>吐水口</p> <p>水を止めたのにぽたぽた水が出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 異常ではありません。(吐水パイプの残水です)
	<p>吐水口</p> <p>水が出ない、出る量が少ない</p>	<ul style="list-style-type: none"> 蛇口をいっぱいに開いていますか？ 水切換レバーのフィルターが、目詰まりしていませんか？ →お手入れする(P.32) 断水していませんか？(P.38) 給水ホースが、折れたりつぶれたりしていませんか？ <p>以上の内容を確かめても直らないときは、カートリッジの目詰まりの可能性があります。交換してください。(P.35)</p>
必要なとき	<p>吐水口</p> <p>水を出しているが水質シグナルが点灯しない</p>	
	<p>吐水口</p> <p>カートリッジ交換後水の出る量が少なくなった</p>	<ul style="list-style-type: none"> 交換後、約3～4分間水を出しましたか？(P.35) (カートリッジ内の空気を抜くために必要です)
必要なとき	<p>温かい水が出る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 通水初期は、止水中に室温や本体内の熱により温められた水が出ることがあります。 (故障ではありません。水を流してください)



修理を依頼される前に つづき

こんなときは		ここを確認してください
排水ホース	水を止めたのに排水が出る 「アルカリイオン水」、「弱酸性水」使用中に排水が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● ご使用ごとに、本体内部の水が出ます。(P.31・36) ● 排水ホースが、折れたりつぶれたりしていませんか? ・そのまま水を出し続けると、故障の原因になります。また、正しく電気分解できません。
カルシウム添加筒	変色した カルシウムが使い始めに入れたときよりも溶けるのに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ● 汚れが付着しています。 →別売の「通水路洗浄剤」(P.47)で、カルシウム添加筒と吐水路・排水路をお手入れする(P.33) ● カルシウムの付着により、吐水路・排水路が詰まっている可能性があります。 →別売の「本体洗浄用カートリッジ」(P.47)でお手入れする(P.33)
音・ブザー	弱酸性水の使用中にブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「弱酸性ブザー」が鳴らない設定にしていませんか? (P.37)
におい・味・濁り・変色など	いやなにおい・味・濁りがある 自動つづくモード中の水においが気になる 弱酸性水がプールのようなにおいがする アルカリイオン水に浮遊物が混じる アルカリイオン水・净水が光って見える	<ul style="list-style-type: none"> ● カートリッジの浄水能力が低下しています。 →カートリッジを交換する(P.35) ● カートリッジ交換後2~3か月以内においがした場合は、吐水路・排水路やカルシウム添加筒の汚れが原因の可能性があります。 →別売の「通水路洗浄剤」(P.47)でお手入れする(P.33) ● 自動つづくモード中は、本体内部に水を溜めているため、本体においが気になる方が稀にいらっしゃいます。 →気になる場合は、ピピピッと鳴った後、少し流してから使う ● 電気分解で、水中の塩素イオンが弱酸性水に集まるこによって発生する、次亜塩素酸のにおいです。 →そのままお使いいただいて、問題ありません ● 白い浮遊物は、本体内部に付着したカルシウム分です。 →別売の「本体洗浄用カートリッジ」(P.47)でお手入れする(P.33) ● 泡状の浮遊物は、本体内部の空気か、電気分解で発生した水素の泡です。(そのままお使いいただいて、問題ありません) ・設置後・カートリッジ交換後に多く発生することがあります。 ・弱酸性水の場合は、酸素の泡が発生します。 ● 水に溶けている成分(主にミネラル分)が浮遊したものです。 →そのままお使いいただいて、問題ありません。気になる場合は、レベルの低いアルカリイオン水を使う

別売品

お買い上げの販売店またはパナソニックの製品を扱っている販売店で購入してください。
消耗品・お手入れ用の使いかた・取り付けかたは、箱または付属の説明書をお読みください。
(品番に^商があるものは、商品扱いの別売品です)

品名	品番	備考
交換用カートリッジ	TK-HS92C1 ^商	—
グリセロリン酸カルシウム製剤	P-A5101 ^商	<ul style="list-style-type: none"> ● 1袋:6 g入×12本 ● 付属品とは、包装が異なります。
pH試験液	TK-HS9103 ^商	—
お手入れ用		
通水路洗浄剤	PVL-P8641S	年1回、またはカルシウム添加筒や本体通水路の汚れ、においなどが気になるときに(P.33)
本体洗浄用カートリッジ	PRA-B8620S	年1回、または生成水に白いものが浮遊・沈殿するときに(P.33)

下の表の別売品は、説明書が付属していない場合があります。取り付けは販売店にご相談ください。

品名	品番	備考
大型水栓用金具(内径32.5 mm)	P-06JR	蛇口の先端外径が24~32 mmのときに
	PRV-D8623K	W23、山20
泡沫水栓用つぎて(内ねじ用)	PRV-D8623M	蛇口のねじサイズ W24、山20
	PRV-D8623G	M24、ピッチ1 mm
蛇口のメーカー名・品番を確認のうえ、販売店にご相談ください。		
給水ホース(長さ2.5 m)	PDB-C8679A	本体の給水ホース(約90 cm)では長さが足りないときに
排水ホース(長さ2.5 m)	PDB-C8616B	本体の排水ホース(約60 cm)では長さが足りないときに ● 本体のホースより太くなります。
結露水排水ホース(長さ1.5 m)	PDB-C8616K	本体底部から水が漏れるときに
延長吐出管(延長吐水パイプ)(長さ: 約30 cm)	P-A5102	付属の吐水パイプとあわせてお使いください。
コーナー設置台	P-A3705	シンクのコーナーに設置するときに ● ご購入される場合は、販売店にご相談ください。
壁掛けセット	P-A3303	本体を壁に掛けて取り付けるときに ● 取り付けは、販売店または工事店に依頼してください。

別売品 つづき

	品名	品番	備考
レバーバー固定具取り付け用	水切換レバー	TKAS43H4098	● 固定具①⑥⑧⑨を装着済み
	泡沫用つぎてA (グレー) ^{*1}	PRV-C8605D 	W22、山20 蛇口のねじサイズ
	泡沫用つぎてB (白) ^{*2}	PRV-C6402W 	M22、ピッチ1 mm
	取付リング (大・ベージュ) ^{*2}	PRV-C8605BC 	—
	取付リング (小・白) ^{*2}	PRV-C8605AW 	—
	取付金具 (ねじ4本付き) ^{*2}	PRV-C8615M 	—
	固定具セット ^{*3}	TK7205X7377	● 固定具②～⑦のセットです。
	泡沫用パッキン ^{*4} ⑥	PFP-H6111 	—
	取付リング用 パッキン ^{*2} ⑦	PFP-H6135 	—
	本体用 パッキン ^{*4} ⑧	PFP-H5061 	—
	フィルター ^{*4} ⑨	TKAS30L0137 	—
その他	分岐水栓アダプター	P-A3604 	

*1 水切換レバーに装着されているつぎてと同じです。底面に「A」の表示があります。

*2 付属の固定具セットの部品と同じです。

*3 付属の固定具セットと同じです。

*4 水切換レバーに装着されている部品と同じです。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイトで
お買い求めいただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販
サイトをご覧ください。

パナソニックグループの
ショッピングサイト

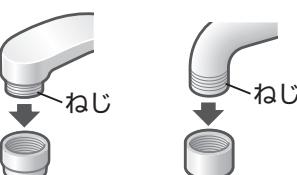
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



蛇口の形状と固定具(水切換レバー取り付け用)の組み合わせ

転居によって別のタイプの蛇口に取り付ける場合や、蛇口からの水漏れなどによって固定具を交換するときは、下記の部品をセットでお買い求めください。(品番など詳細は、P.48の表①～⑨をご確認ください)

外側にねじのある蛇口 (ねじ外径22 mm)



- 泡沫用パッキン ⑥
- 泡沫用つぎて^{*5} ①または②
- 本体用パッキン ⑧
- フィルター ⑨

*5 蛇口のねじサイズによって、
2種類あります。

先がふくらんでいる蛇口 (パイプ外径16・19 mm 以外)



先がふくらんでいない蛇口 (先端外径13～24 mm未満)



- 取付金具(ねじ4本付き)
- 本体用パッキン ⑧
- フィルター ⑨

先がふくらんでいる蛇口 (パイプ外径19 mm)



- 取付リング(大・ベージュ) ③
- 取付リング用パッキン ⑦
- フィルター ⑨

先がふくらんでいる蛇口 (パイプ外径16 mm)



- 取付リング(小・白) ④
- 取付リング用パッキン ⑦
- フィルター ⑨

必要なとき

類別	機械器具(83)医療用物質生成器
一般的名称	連続式電解水生成器(JMDNコード71024000)
医療機器分類	管理医療機器
販売名称	アルカリイオン整水器 TK-AS47
医療機器認証番号	302AKBZX00089000
定格	交流100 V 1.3 A 50-60 Hz
消費電力	約80 W(待機時:約0.4 W)
本体寸法	幅168 mm×奥行き95 mm×高さ333 mm
質量	約2.1 kg(満水時:約2.6 kg)
本体使用水温	35 °C未満(水切換レバーは80 °C未満)
本体使用可能水圧(動水圧)	70 kPa ~ 350 kPa
使用可能配水管圧力(静水圧)	70 kPa ~ 750 kPa
電解方式	連続電解方式
吐水量(生成水流量)	2.0 L/分[水圧100 kPaのとき]
電解能力切換	アルカリ:3段階 弱酸性:1段階
連続使用可能時間	常温時約15分間(※1)
電解槽使用限界時間	累積約850時間(洗浄時間を含む)
電極洗浄	オートクリーニング方式(洗浄時間 約8秒間)
浄水吐水量	2.4 L/分[水圧100 kPaのとき]
ろ過流量	2.4 L/分[水圧100 kPaのとき](※2)
本体装着カートリッジ	TK-HS92C1
浄水能力	遊離残留塩素 (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 試験結果) 濁り (総ろ過水量:12 000 L ろ過流量:50 % JIS S 3201 試験結果) クロロホルム (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) 総トリハロメタン (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) プロモジクロロメタン (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) ジプロモクロロメタン (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) プロモホルム (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) テトラクロロエチレン (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) トリクロロエチレン (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) CAT(農薬) (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 試験結果)
	2-MIB(カビ臭) (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 試験結果) 溶解性鉛 (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 試験結果)
	1,2-DCE (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) ベンゼン (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 附属書A試験結果) ジェオスミン(カビ臭) (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 試験結果) フェノール類 (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JIS S 3201 試験結果) PFOSおよびPFOA (総ろ過水量:12 000 L 除去率:80 % JWPAS B 試験結果) 鉄(微粒子状) (除去率:80 % JWPAS B 試験結果) アルミニウム(中性) (除去率:80 % JWPAS B 試験結果)
ろ材(カートリッジ)の取替(交換)時期の目安	約2年(1日15 L使用時) [約1年(1日30 L使用時)](※3)
ろ材の種類	不織布・活性炭・セラミック・中空糸膜
除去できない物質	水中に溶け込んでいる鉄分・重金属類(銀・銅など)や塩分(海水)
カルシウム添加	強制溶解添加方式、添加筒内蔵(電解補助剤として)
電源コードの長さ	約2 m
電源保護装置	電流ヒューズ:3.15 A
製造販売元	パナソニック株式会社 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル

- 数値は水温20 °C時の値です。 ● 硬水を軟水に変えることはできません。
- 通水量および1日の使用水量は、吐水口・排水ホースからの水量を合計したものです。
- 活性炭は、粉末活性炭と粒状活性炭を使用しています。
- (※1) 水質・使用環境によって短くなることがあります。
- (※2) アルカリイオン水、弱酸性水で使用できる水は、ろ過流量・浄水能力の約83 %に相当します。
- (※3) 使用水量・水質・水圧によって大幅に短くなることがあります。交換後2年で本体に「U30」(P.40)が表示されます。

使いかた・お手入れ・修理などは
■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「修理を依頼される前に」(P.44 ~ 46)
でご確認のあと、直らないときは、まず
電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右
の内容をご連絡ください。

●製品名 アルカリイオン整水器

●品番 TK-AS47

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間(ただし、カートリッジ、pH試験液、グリセロリン酸カルシウム製剤は、消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます)

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

部品代 部品および補助材料代

当社は、このアルカリイオン整水器の
補修用性能部品(製品の機能を維持す
るための部品)を、製造打ち切り後
7年保有しています。

出張料 技術者を派遣する費用

●商品の点検訪問について

お客様からのご相談なしに、商品およびカートリッジの点検案内をすることはありません。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙のご相談窓口にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理
登録商品のサポートも充実

詳しくはこちら
<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



本体背面に表示してあるQRコードから
登録していただくと、品番登録と製造番号を
入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



・ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>



理美容・健康商品

使い方・お手入れなどのご相談窓口



パナは ロクキュウナナ

受付時間
9:00～18:00月～土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

- 上記電話番号がご利用
いただけない場合 06-6907-1187
- FAX フリーダイヤル ☎ 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談窓口



パナは イイヨ

受付時間
0120-878-554

- 上記電話番号がご利用
いただけない場合 03-6633-6700



<https://panasonic.jp/support/repair.html>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

0422

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについては P.51をご覧ください。

愛情点検

長年ご使用的アルカリイオン整水器の点検を！



こんな
症状はあり
ませんか

- 電源プラグを差し込んでも
何も表示しない
- 異常表示(U21～U30)を
表示し、処置を行っても
再度異常表示が出る
- 異常表示(H32～H51)が
出る
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

事故防止のため、
コンセントから
電源プラグを抜いて、
必ず販売店に点検を
ご依頼ください。

地球の環境保護のため、廃棄するときはそのまま放置しないで各自治体の取り決めに従ってください。

パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

© Panasonic Corporation 2021-2023



2020年 12月 21日 (第1版)

ZGSOTKAS470E H0521-5103